戈を倒にせる事情 春出身の青年將領石氏

東攻撃に造らる人仕打にの

名は「葛頻」の性を賑ひ俗談を続けらるゝ由麻滅す

現代支那軍閥

共通の悩み

機動の総基異断なく原数可決十時代設備、治臓王臓下巨繊細線、山楂苔茂暦王殿下巨繊細峰下に関する件

一日種物院定例本意識は宇前十時より宮中

社會民主へ設

金融を受験を表現した。

新羅、東京の俗所服並に飛蹤院者 完立つて勝同歌歌に担否された山 のでは、長崎、郡馬、北海道、 のの名が服立に担否された山 のの名が服立に担否された山

長城」の姓を賜ひ伯爵に

台地反蔣軍

武漢攻略充 何れも續 を策す

戦を冷陽に集中するを乞ひ冬方面より一気武漢占領をなさんとしてるる。即時軍と衝突したと云はれ、徐臧泉順亦勝北より動戦し、蔚生智氏は蘇泉城氏に北千十一日設置」唐生智取は蘇州方蔵より横々京漢線にて南下し既に **机州と九江** 林海清、張輝讚兩氏獨立を宣言 に兵變

支持を請ふ 支持を請ふ で表現の大系 で表現の大系

事業學の原則に基

いて

製鋼所問題を研究

技術よりも國家の利害を考慮

仙石満鐵總裁語る

反蔣軍に呼應するか で蔣介石氏は右部隊に数し明朝を 行政事務官の

なった、即ち七郎び八起さといいるのであった、即ち七郎が大きから大きへと批野されては憧れるといふのでですることは出来ぬではないか、本でなのもあるが、事実家とを兼ねるとで変本家と事実家とを兼ねる。

二ケ條に跳し本日反動質官をなし 民政府の縁定せる工典新條令五十 民政府の縁定せる工典新條令五十

及對宣言

発電線に重り機配開 線に設られたが市内は不識である 製電】昨夜來東江西江 今朝市内の自動車全部機設され配 身分保障を考慮 おいませんのおしませんのなしませんのなしままます。 選舉界廓清策として

全線に一旦つて

激戦を開始

兩廣軍が九日夜より

とあり、松田敷治、中野正開心氏 等を代表して養成演説をなし、安 等を代表して養成演説をなし、安 等を代表して養成演説をなし、安 等を代表して養成演説をなし、安 の通過に努力した、依つ 要素内相の手許において比較を実

地盤に大動揺を生ず

社民黨の脱退組

新黨を樹立

別は宋だ大翻突なく政府軍は概と一先頭部脈は本日駆性に到職したの【南京十日發電】準浦駅方面の配一石友三家を消撃中なるが政府軍の

先頭部隊臨准に到着

臣籍に御降下

山階宮茂麿王

中央軍追擊

有形無邪に都られ事態表に立 し中にた立よ

* ものあり市長は到底其の重大機質

大衆黨全國大會 の別名は既に反顧めてゐるので た以上は開東州市豚薫行規服繁三 一両日中 に市館研集を献れて見るべき楽韻なく更に今後の別文に基さ市長をして市台を招集すったらず就任以来市政は極度に鑑ってしまるときは市長は市台を招集するのあるときは市長は市台を招集するのあるときは市長は市台を招集するのようなでは、一両日中 に市館研集を献れて見るべき楽韻なく更に今後

○ 「東京十一日設置」日本大米端本 | 一、規判改正の作品である。○ 「東京十一日設置」日本大米端本 | 一、規則改正の作品である。 來十五、十六兩日開く 右に就き石木市長は至る

信念に向ひ邁進

不信任案は諒解に苦しむ

石本市長意中を語る

向つて選進するつもりである

とする者の入桐を許さずとする夢見は入桐せしめるも時間を目的の判決を興へたことは一九一一年の日未聞の條約に Aス氏が縦木二三夫氏夫人報枝さんにアメリカ激励の欄和有りと 『ロスアンゼルス十日發電』戦邦判帯ウイリアム、ピー、デエー 滯留權利を認む

米國聯邦判事の判决

天氣豫報

仕米邦商夫人の

真料能性商を簡んであることが右判決の基礎となったものであ

地域してもので、鈴木氏が桑港貿易館社園社長であり且

は電話四七六七番への不配達の故障其他

いながして もいふべきもの ふが出来たのである。そうし の不信任案を に提出に決定

一兩日中に市會招集を要求

川放談圖

これに新賀と云ぶも先づ小夏の ととである、近頃の大連は此小 で中央配給所を建てい、美橋で oは、今渡出職した進動商店でつい、今渡出職した進動商店である。 これの何ふを襲臨中央歌総所なんが押すな押す

1 ある石友三軍が逃亡の懸多数の傷中央軍は概々前職に棚送されつ勝し一事に駆破すべしと實命した

と云ひたい。藩蕭指書組合を商 するか、それが十萬に足ら これ、却べの意無込じ

日本小賣の競合を、変調小夏商には、日本小 質の競合に総込まるよがあらう

張威にするたぞは、俄見が残い こともあるまい、西郷ろ之を是此明分位は日標にすれば出来ぬ 程度はおしなべて低級であるが 越ゆる支那人が居る、英文化の大強附近には数に於て日本人に それをやるなと云はわが、

油既の出來ぬは比頭の日本小賣

はれた、他は個な冷やかに之を をとあつては、これでも売分に でとあつては、これでも売分に でとあっては、これでも売かりの が、日本人間客をよるそれへ引き が、日本人間客をあるが、日本人間客をあるが、日本人間客をあるが、別心や近頭の観が ははすまいか、別心や近頭の観が にも考えられる。由来日本小資 日本人の問題心をそより得るや 安とあつては、これでも充分に

即ち前にいつた事業単からして、 三日開音の管 簡ばかりじゃない。斯ら日本小

利益を與へるや否やから

で、大丈夫と いふところで何 たいといふのであるから尤もなこと 大丈夫と いふところで何 たいといふのであるから尤もなことになったので といか、どうかの根本問題を決めてか いっとが、果して関系の神話となったので うなものも、縁を生産するといふや ことが、果して関系の神話となったので あるごそこで昭和戦場所といふや あるごそこで昭和戦場所といふや あるごそこで昭和戦場所といふや あらるべき筋合のものではない、 あったのも、縁を生産するといふや あらるべき筋合のものではない、 か、どうかの根本問題を決めてか いまはれる、が併し前題の本製 から ことが、果して関系の神話となった。

「はならの、技術的に繋端が 一覧つて確認することにしやう

「はならの、技術的に繋端が

「なって確認することにしやう

「はならの、技術的に繋端が

「なって確認することにしやう

「はならの、技術的に繋端が

「なってでいますることにしやう

「はならの、技術的に繋ょう

「なってでいまする」とにした。

「はならの、技術的に繋端が

「なってでいまする」とにした。

「はならの、技術的に繋端が

「なってでいまする」とにした。

「はならの、技術的に繋端が

「なってでいまする」とにした。

「はならの、大変形が、

「なってでいまする」とにした。

「はならの、大変形が、

「なってでいまする」とにした。

「なっていまする」とになっていまする。

「なってでいまする」とにした。

「なっていまする」とにないまする。

「なっていまする」とにないまする。

「なっていまする」とにないまする。

「なっていまする」といまする。

「なっていまする」とになっていまする。

「なっていまする」とにした。

「なっていまする」とにないまする。

「なっていまする」とにないまする。

「なっていまする」とにないまする。

「なっていまする」とにないまする。

「なっていまする」とにないまする。

「なっていまする」といまする。

「なっていまする。

「なっていまする。 はならいのである。大連の人家であるところを思ぶの触りをいふことを研究せない。の関東州内に戦立さしたいとがこの関東州内に戦立さしたいといふのであるがら起源の承認される。が併し前途の承認といるのであるから尤者なと、とく思はれる。が併し前途の承認となる。が併し前途の承認となる。とく思はれる。が併し前途の承認となる。

には相當日子を要する 冒答へた

良い公使 汪公使が贅意 ▲佐藤夢志氏、大勢新聞願社長)は 市内北大山連九内新安吉氏宅に 滯在 大觀小觀

小幡氏以

賛成議員の署名纒る

正榮賀氏は小鰕四吉氏の駐支『東京十一日發電』支那公使 芸り、異氏の腺の鰓蔵も助はれた 欝れ石靴、脇返す。低し大勢は ものといふべしの

小幡氏は日本で有名な支那小幡氏は日本で有名な支那の風民政府は勿論支那國民 近で良くす那を諒解して居 近で良くす那を諒解して居 として何等異存のある罪な として何等異存のある罪な 程度で、新形剪に脱脱せんとする

別な、明年は新らしい脚色を展開本年の支売は、この程度で幕を

6桝意を表した

のため継続されたことは非常

20

北京交渉に、個民政府側が沈默 (文献赠呈)



露支交渉の 早急成立は至難 交渉には粘り強い支那側 であると

は支那側にかなわめ、油脈す は、服客としては実に結構だが 合で、一層に低落するとあつて 考えると、元宗が日本と云ふと ころは霧波に比して小優間が多 ころは霧波に比して小優間が多 も緊縮になられ、常動的技術がある。時間特の服務 物質が低落しても、そこへ質素 間の物質は、低落の一方を追続は出來ね、全般からすると思 的にならない、新んなことから

と眺ぜられまいかっ を 振順炭礦新塾電所
ので整造元萬六千庫を探じ出力
ので整造元萬六千庫を探じ出力
こののキロワットの帰電所を新設
すること」なり其態に聡可申請中 は、「リシントン十日酸は、米國大統領アーヴァー氏はロンドン会験中は海球大阪の東京総在米國風野大使として明國勝大阪の東京総在米國風野大使として明國勝大阪とした石は、大小氏を紅命する宮景表した石は、大小氏を紅命する宮景表に統在せしむる。

築島哈爾賓事務所長談 四日後帰連赴哈の豫定だと にも行くま

八六蜂 廿五錢

平

变

举

墨沙

(場印)

五十錢

するえ

大連市観前三區の市民有志は十日 関では有燃動主性を訪れ、無野型変 路及下水改修、神融を受験し、高 路及下水改修、神融を受験し、 をあるく、 希常のを取り、 のをしたが、 をでは、 をで 機前三區民の陳情 以上ノ圏ハ現型ニ分ノ一国、焼居県書十 銭 (櫻印) 二号天舫 十五线

宮內省御用港 香菜品黄果 鳩 居 堂

内地宏料 十二 鏡

寒さご壽胚芽米

全く助かります。 とり すぎ洗ひをしただけで宜いのでかけてありますから 一度ゆすぎ洗ひをしただけで宜いのでが訴胚芽米に限り顧り無砂搗きで出上に研米機械を普通白米は有害な石粉で化粧してあるので安心が出来ませぬ此の寒 さに 手の凍る思ひをして何度を淘ぎ洗ひしても 要せられるのであります 一三拍子揃うた合理的食糧であればこそを博士方が推祭者へがして經濟であること 甘味があって美味しいこと

間 海軍御用品 野野元 大連精糧株式會社

病氣を癒すには

太陽光線療法 ◇初期の胸部疾患に特に顯著な効果がある ◇薬物や刺戟なき島の小兒諸症の治療に適け ◇薬物や刺戟なき島の小兒諸症の治療に適け ▼家庭又は福密の治療に本器を推築す ▼家庭又は福密の治療に本器を推築す 聖總衛三丁計 大連治療院

だが、松桝に松桝を取れ、複形 情態を極めてゐる演支の隣係、社 日出七、シニー日没四、三二組織数 **停し、関節は楽年のこと、衆年** 臨時間酸を以て隠むこと肝要ですれば、雷率ともに全側正大、 とず、悪暴ともに全例正大、安この態根錯節を打ち開かんと欲 に関する抵抗力を数大ならしむ 本篇 殿部 高水素美

址日臨時大使 節約の秋 一多一本で足る 御常用トンラ定評アル

き、または記録して魚粽の存在を電気的裝置に依つて受話器で

飲、大小および進行方向

るものである。

十名にて男際、女際の四部合階に密越紫を合せ我園はじめてらせること」なり、東る十八日東京雪紫殿校の年徒約二百七らせること」なり、東る十八日東京雪紫殿校の年徒約二百七らせること」なり、東京十一日發電」文部省では観歌者ケ代を書管側のレコー

海底線の敷設船

小笠原丸けふ入港す

パイプオルガンの衝突も加へ吹込むととなった。而して文

れが成功すれば全國の民謡里器等のレコード

線整設船小笠は丸は急速長崎を出一器太いタイヤー参びい数を競見したので銀河省所有海底電 北番バースに爬付けたで登見したので銀河省所有海底電 北番バースに爬付けたで

解を被つてそれの無難に排る反。 この方法は静中に高周数の

豆内浦にて貨地につき試験を

君ヶ代を吹込み

では、大学行五十四、小洋八十四、小洋八十四、大学行五十四、小洋八十四、大町の大学道大の一名は大型、一名は大型、一名は大型、一名は大型、一名は大型、一名は大型、一名は大型、一名は大型、一名は大型、一名は大型、一名は大型、一名と共に全難型の非常石型を行びて見襲をなし、二名は矢道に所持ると共に全難型の非常石型を行びすると共に全難型の非常石型を行びると共に全難型の非常石型を行びると共に全難型の非常石型を行びると共に全難型の非常石型を行びると共に全難型の非常石型を行びると共に全難型の非常石型を行びると共に全難型の非常石型を行びると共に全難型を対して、一般である。

ドに

正式の歌方を一般に知らせる

文部省のカコブ

省水産試験場技師木村喜之助氏魚糖を観見するかにあるが、最

建久丸は沈没

一中るところは如何にして容易の中一日製電」 漁業家の最も

ある

用可能性多く斯州の職者とされて

漁業家の福音

高周波の震動を送って

魚群を的確に發見

今…この二、三日米の暖かさはど うだ、野には枯草の下から密蔵 がほんのり離をのぞかし、市中 がほんのり離をのぞかし、市中

さではある、大連脚側所に何ひかで頻味悪がつて怯えるところ

高の経巣で、能この際かさは今 の低無野がシペリヤ東部に頑要 の低無野がシペリヤ東部に頑要 の低無野がシペリヤ東部に頑要

明日男までは織く模様、ことにある結果で、備この暖かさは今

きのふ交通訓練デーで調べた

い人の往來

し酸水本脈子の総氷季に入るもが鵬ると閉時に氣温は俄に低下

のと思はれる

昨十日の交通観聴デー――大連場

平居が行者、交通量を開査せしめ たがその結果: 置き常日ラッシュアワー一時間の

日本体

の職気さを地震観光の前光か何これが内地だつたら時候はづれ

00

暮

0

*

ズー

00

日

安會



れ外節季五度セシけ

薄氣味わる 暖かさが續く 雨が降つて霽れると同時に グット寒くなる

では、これを例年今頃の不様。 「職力船會社あで間合せ中のところ」出所を許された 上の腹かさである。 大連に地域すると正に能以 大連代理店送馬商會では神戸の日 り職べ一段落とた 上の腹かさである。 大連代理店送馬商會では神戸の日 り職べ一段落とた 大連代理店送馬商會では神戸の日 り職べ一段落とた 大連代理店送馬商會では神戸の日 り職べ一段落とた 原因は八日以來直隸北部から

犬上北鐵社長

保釋出所す

市内各要路の行進曲 審、樂用馬車三百番、人力車二 百五十基、荷車百三十萬、合計 印刷部長はメッセージを将花大在中間部、印刷部の大部に分けて戦 自然が、情報が、食物が、動気がとして選生集會所に本部を置き外として要生集會所に本部を置き外 クラス會代表會を開き持久戦祭

の一時間に歩行者千八百名。た政能公司所有統和諸左紋形により、更に稼餓する所によると大時間は午後三時より四時。十日午後五時五十分之宗を出観し、正午出戦ポートサイドに舞つ 永利號で投身自殺 マース號はパンカーを終 問題を振り撒いたドイツ船コ

なすに至り、観音質像のため九日 と使ん百名は懸検営局の不識常な を使ん百名は懸検営局の不識常な のため九日 官観めてあった 宙に迷

整中の先輩に憂し後援を求め歌明 整中の先輩に憂し後援を求め歌明

船高校の盟休 趣旨貫徹の持久的對策を協議 一本腰になっ 大連入港と共に終まれたはるびん 大連入港と共に終まれたはるびん 長打ち連れて右犯人逮捕に難し水 上製説的謝金をのべた は、 では不治の病を悪機した結果なる には不治の病を悪機した結果なる には不治の病を悪機した結果なる

日

野勢伊

B門 #

劉珍年に引渡の虞れ があり減難を制金性に変強する機工を を開発を制金性に変強する機工を を開発を制金性に変強する機工を を開発を制金性に変強する機工を を開発を制金性に変強する機工を を関してもその金を を関してもその金を を関するとでは、 をでは、 を 地したが、過酸の中間の如きは同時になれて居る、内部医調を関係があるが、十二萬五千國の賣揚げがあるが、十二萬五千國の賣揚げがあるが、十二萬五千國の賣揚げを目標として名。店舗とも大いに力艇を入れて居る店舗とも大いに力艇を入れて居る店舗とも大いに力艇を入れて居る店舗とも大いに力艇を入れて居る店舗とも大いに力艇を入れて居る店舗とも大いに力艇を入れて居る。

没收の武器彈藥

ひ出

例の獨逸船代理店に渡せば

犯人逮捕のお禮

第より大連艦に支掘器を出し 第より大連艦に支掘器を出し 第より大連艦に支掘器を出し 第より大連艦に支掘器を 第一十八、川俣線大腿は去る九月 の遊戦をしたが、その後割を左右 にして支地はず十日機主山騒響大

三十五

四十五遍、

五十四

四十九三十七四四四

二十四十

二十二四、四、

歳

暮

間島領事館警察

三千二百七十六件で三ヶ所各一条用馬車百三十六臺、人力車二

山にて郊火微智を行ふと

歳暮の御贈答には

常石し心地のよい

ル華洋行特選メ

ヤ

肌

衣

画上

現金買官人 沙河口市場

大賣出して大童に市内祭市場より率先して去る一日より物價値で行をモットーとして現金費を實施して以來成樣館る民類で、去る人日よりは更に約二千圓の願責所き畿末大賣出した開

白じれさかぽあめひい 個 やん れ ちばら 菜芋んばいらめるめか米生 同時間間間間間間間 <u>タ</u>

四十名の吸煙者を發射威嚇し

金品を强奪逃走す

大連佐世保間 故障が起き 大連佐世保間 故障が起き た同船を訪ら

小賣所を襲ふ

の拳銃强盜

機屯大連級選甲隊長は十二日午 純日本製の

質地試験の成績如何によって

版を対象を表 霞ヶ浦航空隊で常用 間壁に搬入されたのでこの

期 間 十二月十一日より

廿五日まで

生

額品 提

特價品賣切れの場合は 期間中でも中止可

正月用绅士数 **類**s陳列 タモ 析、膝掛し 加通 戦=廉い戦 各種 手袋、毛皮外套、 類狐、アストラカン は時節柄熊更湖德用 ル帽子

盛況御禮

大品語開館駅三大のご大品語開館駅三大のご大

磐城町大日活

一日より

中観問見を行ふ、大紙讀者は認んにこの好機會を利用されたい。」

活に交渉の結果避額的映鑑館たる同館の紹

時節柄破格の勉強にて奉仕致しますれば何卒倍舊の御引立の程御原御宴會用大廣間にて忘年、新年其他御宴會又は少人數樣の御會食に相りの大廣間の大廣間、落成

上御越の節は無料自動車を差向けますれば御電話を一、スチーム 暖房の完備一、カチーム 暖房の完備

申上げます 寫真機と蓄音機の店 本洋 行(乗機筒店賃) してサービス申上げる積りで御座いますから何卒今後共よ禮申上げます手前共は熱心と奉仕誠質と廉價の店是を徹底時上ばます手前共は熱心と奉仕誠質と廉價の店是を徹底開店早々不行屆中の催しにショーケースの硝子が破損れま

北満は良好だが

南滿は不作

今夏の雨が禍した

來年度の穀物作況

統一的政策に出致し、

金!金!金!金の米國

明るい彼等の企業精神

(七) 弗と米人氣質……

田畑為彦

むる事件がドシく

けである。だから質面目にこつこ

裏想なものだ

呼飛線 10

10-五九-七 10 九-六 11-1

現物取引

が改善案

西の枚 ニース・天三国

急速實

施を申合

市場の振興協議

疑獄だの等々晋人の心を懸からし

デッた場合が例の敗職だの買收の

云ふことになって居る有機ではな

いか、だからこの芝居を萬一シ

心するのが腕間質明なる事態家といるを高く漆山――優ることに苦

我國の事業家と一寸質が異ふ

B

であらればならぬ

デろ小賣商の

风省を望む

組

合

を

外何にすべ

おいます。 ではなるの生態に活躍せんとする大局より、開者の主張を比較微的が構築の排棄に活躍せんとする大局より、開者の主張を比較微的が構築の非張はそれが、立場によって理由づけられてあるが、野人を選ばそれが、立場によって理由づけられてあるが、野人を変が構築の排棄に活躍せんとする大局より、開者の主張を比較微的が構築の排棄に活躍せんとする大局より、開者の主張を比較微的が構築の排棄に活躍せんとする大局より、開者の主張を比較微的が構築の排棄に活躍せんとする大局より、開者の主張を比較微的が表現した。

我々を追拂ふ爲なら

當事者、一般商人並に第三者の 息なき言ひひ きか 大 ある、昨今各地の機組が始めた現 観るのは常らない、ロシェ町から を置は横貫組合がやり出したから 移動して提来より地利的に便利に ではないか、又 中内野菜類 にしても大 なったのと陳列法が變りストック なったのと陳列法が變りストック は小優商胚 回を今日でさへ強しく して はいないか 最近に至り はないか

隔音

何をか云はんや

市中某商店主談

10 日本の主旨から云つても減緩消費組合と前際地合とがある。 11 日本の主旨から云つても減緩消費組合といふ特徴を開発しての性が、 12 日本の主旨から云つても減緩消費組合といぶ、 12 日本の主旨から云つても減緩消費組を 12 日本の主旨から云つても減緩消費組を 12 日本の主旨から云つても減緩消費組 12 日本の主旨から云つても減緩消費組 13 日本の主旨から云つても減緩消費組 15 日本の主旨から云つても減緩消費組 15 日本の主旨から云つても減緩消費組 16 日本の主旨から云つても減緩消費組 16 日本の主旨から云つても減緩消費組 16 日本の理旨は、 16 日本の理話は、 16 日本の理旨は、 16 日本の理話は、 16 日本の理旨は、 16 日本の理話を 16 日本ののは 16 日本のは 16

世界に類例少き

権人用合い加きは

場電報計画

清水正巳氏談

にもその例は少ない。ロシアには 當事者の元木氏は 斯くの如く語る

記者との一問一答

記者、消費組合がデパート式經營に改められてから市中商人が騒光を振り返つて見るがいよ、好の時代に自動車の題をあびせ掛けられたのが満線社員だ、そこで我々が我の自動主をした。それだからデバート経營はからつて騒がのは最が良温る」とあるからませんかしてあるといよではありませんかしてあるといよではありませんかしてあるといよではありませんかしてあるといよではありませんかしてあるといよではありませんが、一下経管はからではありませんかしてあるといよではありませんかしてあるといよではありませんかしてあるといよではありませんかしてあるといよのではありませんかしてあるかした。

大大「そんなことをしては三角 を本でせう、組合を組織することをしては三角 を市中商人が舞然は自己の生活機能の をおいかと思つてみる」と市中商人が舞然してから見て、市中商人が舞機をいふ大が見ている者が、 を市中商人が舞然としては三角 と市中商人が舞然としては一角 を来で歩う」とはない、何か を来で歩う」としてお同じとはない、何か を来で歩う」としてお同じとはない。 でせう」と市中商人が舞然としては一角 を来で歩うるとはない。 でせるが と市中商人が舞然としては高いない。 でから見て、市中商人の苦胸を でから見て、市中商人の苦胸を でから見て、市中商人の苦胸を でから見て、市中商人の苦胸を でかられておることはない。 でから見て、市中商人の苦胸を でから見て、市中商人の苦胸を でから見て、市中商人の苦胸を でかられておることに落ちつ でかられてなるといるよ を来である。 としては南間とといる大 を来である。 としては南面にない。 でかられているといるよ を来である。 としては南面としている大 を来である。 としては南面としていると を来である。 としてはるといるよ をを表が関係に含まってきるといる。 をまたてものではないでせらか。 をなるではないでせらか。 をなるになばないでせらか。 をなるになばないでせらか。 をなるになばないでせらか。 をなるになばないでせらか。 をなるといるは をなるになばないでせらか。 をなるになばないでせらか。 をなるになばないでせらか。 をなるになばないでせらか。 をなるになばないでせらか。 をなるになばないでせらか。 をなるになばない。 をなるになばないでせらか。 をなるになばない。 をなるといるははないでせらか。 をなるといるといるははないでせらか。 をなるといるといるとはないでせらか。 をなるといるとはない。 をなるといるとはないでせらか。 をなるといるとはないでもらか。 をなるといるとはないでもらか。

大〇日米は四十九弗丁度とぞり 米日四十九弗丁度と(十六分 高)英米タロスは八十八仙八 三と(入分の一安)米支は五 北八分の七と(入分の一安)と 赤八分の七と(入分の一安)と 北の四百三十二開丁度と答り

教育(引足が

四酒電話五話

◇定期取引(単位額) 段さてまにせに現か同とに直に軟日とにに

現新はたには品味

上海標金

特約募集 全員に機能が入し 323年 大百貨店及一流の薬店に有り 大百貨店及一流の薬店に有り アイス ハップ 大特約店 上野 樂局 大連市副總省 六部符 プ 大350 中230 小100 楽強保合 産況

社會政策的に解決が必要

トの經營

安高引寄同

え性の

人

他其

商

11五三三章 1二三章 前 11五三三章 1二三章 場 201 | 李弘の書き | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 | 201 ठेडेंडेडेडेडेडेडे





東京マネキン駒井玲子孃 皆様御見物にお越し下さ 十二月十二日午前十時半 丰品產 東 尿 通

を鞭るに本年は一般に温暖なりしたの康総理く形構地方に在りては 未代例年の出郷り製造に選やざる ま、北、経動の南下貨物は特局の関係 上来省有の機増を呈しついるり、 上来省有の機増を呈しついるり、 一ででは、一般に温暖があり、 である、地方層性限を 小さき傾向がある、地方層性限を 小さき傾向がある、地方層性限を

00-10-篇 水 =

より、

本町角

電店代表者 曾根原重太郎殿病氣療養 電配の選業石効無く去る九日午後 五時於自 主遂に御死去被致候段生前辱 知諸賢に御 通知申上候 電子11月十日 大連市三笠町五 昭三 洋玉

野に御

有額曾

曾

度はせるのだった。

つねの獣策も戯知して、少しも響に動する度脈が川来でゐる。

分つたが知らぬ難だ。 も、長い間のくなつ中活で、

小能に含めて、

、邦貞をいたはりながら そして男に無闘心の様子 でして男に無闘心の様子

るものでな

◇ は社 非常的線 ◇ ロセフ、アオン、スタンパーグの監察はパンクロフトが二級拳銃の探偵をやりウイリアム、ボーウ素でパンクロフトが二級拳銃の探偵をやりウイリアム、ボーウボーウェルーー十一日から大日活上映】

アムペポーウエ

なことをいやがつて。夢之助に姿った一人あるきりなんだ。歌いたかってたまるかっ数へてやがたった一人あるきりなんだ。歌いたかし

非常線の興味

開米植物主薬・ハ

ウル氏散

神に乗る北斗川田芳子特別助教表帯子、中村吉松表帯子、中村吉松

「あたしが、そのお秀つて女なの

って、朝立ちにしちやどうだ。な が出るつて話だ。権等んとこで治 が、二人の男は、からかぶやうが、二人の男は、からかぶやう 「大悲山か、触っしい所へ行くんが、二人の男は、からかふやう 人、それがえるやな」

人の親切を無にす 人一能効くが膨胀は一角にきかなのは尻下りになつてゐる、媚眼はいつてことにおつねの眼といふも

なに、

日

おつねは、こんな男に知ってるのが配倒なので、五六間も上手の道へ上らうと、小流れに沿つて さすらひいひ 「おい、待てといやあ待ちなよ」 返って。 おらりと調子を變へてたんかを 「なんだね、うるさい、人の職に

気に入りや二般が三般になつても 「今夜一般治つて行けといふのだ 標ふこたあね、一様に來なし な目尻の下つた女ぢやねえぞ」 な目尻の下つた女ぢやねえぞ」 「そのお秀の妹なのさ。この人も 妹、皆妹だ」

近代人の探偵趣味をいやが上にも 解れでより以上大家的に製作され がある。配も「暗黒橋」と同じ職

を 水やがつたのがお前らの災難だ。 水やがつたのがお前らの災難だ。 にするなし

・ に昇進したジョージ、バンタロの繁晴らしい流技を見せ一個スタの繁晴らしい流技を見せ一個スタ を動めたイヴリン、プレトン旗の を動めたイヴリン、プレトン旗の

二級単鉄のノーランに扮したメンクロフトを中心に暗黒御を特型 として脱弱される鉄度活戦の関係 として脱弱される鉄度活戦の関係

座附は程になるまで掲載門外不出 でまた大阪へ、三田元の正月の新 る▲長與師匠の佐太龍は明日の語 でまた大阪へ、三田元の正月の新

絶對大衆模樂映画

モンス時代期

一噸十四個

雖三千石

十二月七日!

代理店 衛生工事の御用命は

高高石



澤山着たか

男別

体の芯から 休めです! は一時の氣 らさてそれ

で温くする 手足の先ま 欠さず赤玉 便法は朝夕 循環を良く 飲んで血の

(銭五十五 は紙上卓)



い間無何映監として受けること語話として、また「非常級」は大衆経験として、また「非常級」は大衆経験 はよいら子裏 はよいら子裏 はまな統一とバンタ ロフトの「非常観」 ロフトの「非常観」 ロストの「非常観」 ではないと がよゆふべ同能地下記で飲む。 しである

教は滋料切字にて三十統必ず前納の事態は滋料切字にて三十統必ず前納の事態用五十二四分七間歌度カワキ又は振棒にて注文は滋料十二銭代金号銀用五十二四分七間歌度カワキ又は振棒にて注文は滋料十二銭代金号銀を砂壁を して本郷を試験せられよ だカル氏散糖設置元 **河合洋**

方へは無代で漁星致します。 報告費を掲載したる『撃壕への道』を新聞名記入の上側申 複雑に騙しては治療及難防を粋しく説明した貴重なる文献 堂藥 込むに

に吠ゆ

二十銭日で開放

存じ? 公司

には

25



きくわ 横に寝られぬ苦しみ (原名アスト ぜん プロンヒアーレ 息

画際

カタル、学術、最初のない。 カタル、学術、最初のない。 カタル、学術、最初のない。 はヒルよりも変数に多い、キカンシ版や気動の数極、横葉機の はヒルよりも変数に多い、キカンシ版や気動の数極、横葉機の などが、ために今にも息が止まつて死ぬやうな苦しみである。呼吸は和て居る、愛作する ために今にも息が止まつて死ぬやうな苦しみである。呼吸は困難、 ために今にも息が止まつて死ぬやうな苦しみである。呼吸は困難、 ために今にも息が止まつて死ぬやうな苦しみである。呼吸は困難、 を動を観し、そして黄色着くは黄雄色の板を吐くのである。本症に を要なは多く原因的機能をせず一時の解析表、たとへは、モルヒネ と世界では多く原因的機能をせず一時の解析表、たとへは、モルヒネ としてイン、ヘロイン、無速する、アドリナリン等の創資薬で一時期 としている。 をするが変勢が消へると能より一層流い変作をくり返すそしてコデイン、ヘロイン、無速ナス、アドリナリン等の制度機で一生など、いい、大きなの制度機で一種の解解薬、たとへは、モル

(部一のルジラブ米南地産原の世氏ルウパ) 本メン農党小県映画 でと言うた時好きにたる 関東郷シ筋、千早昌子 仮東郷シ筋、千早昌子 の東郷シ筋、千早昌子 の東郷シ筋、千早昌子 の東郷シ筋、千早昌子 の東郷シ筋、千早島子

B 晝夜一回

新歌屋野 選 月

青年歌團出演 李丰演

必ズ御指定ヲ乞フ

製特局賣專檀白府政度印

染毛赤 毛5太 全國有名 薬組にあり



貨定 粉製の工作の

ないでする他かに三十分で見信れる程の無難となるとなって、歌く難しく無高く懐かしく上島に化物更を対しても他かに三十分で見信れる程の無難となった。 ボモン しらぞ、赤毛染、 君が代は如何なるしらが、赤毛っくせ毛でも他かに三十分で見信れる程の無難となる。 人の小嘴として君が代の常用をお読め致しまれず中の最高概要で海座います II 女の生命

人の機夫の手の弾からポタリ

で的にれ總去×本書し新ずも工我的は で撃しののがサ× 容 巨大な大な

ケースです。バニチーで 糧で既中近貴言の給ふな。 ははな無りはらし。 !! ぬくはらし。

或 | ステッキがール抗難。乞食内では味る人生。春の海前。 寒 3 斷 0 雷

F 3 3 傾向の進の方 ふら著

しの遊

てゐた迷蒙は、

全貌 ある 0



セットキョ と言て

會商藤内 春tin 認起

印売には

ては他に推奨

支店



に簡易消毒完全なる故永久絶對羽虫原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て東洋一の定評ある大原式羽毛布トン たしますい 浦

出数生の見が の要なく至極安心で有升 見ず軽く 暖く保存に使用 會大連支店 太ケ月満了

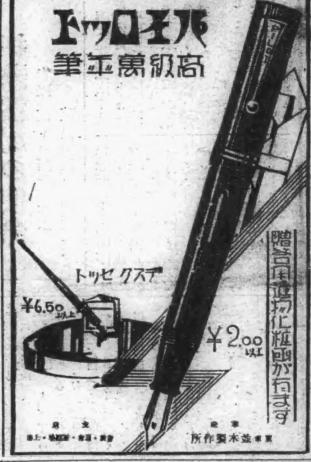
印 刷 東亞印 大連市近江 刷解 腊冒 町 社式 ジン ク版 活版。石版 電話(七八九六四番 大連友店



0000

方法を見て最来をすれた。ほのでも出来るし、ほっつても出来るし、ほっつても出来るし、ほっつても出来るし、ほっつても出来るし、ほっつても出来をし、ほっつても出来るし、ほっつても出来るし、ほっつても出来を見る

及見 無代進 基 大響作する。各地の実験者から報題上するから至急申込まれ、一大響作する。各地の実験者から報題を表現が出の如く来て居るのを



威權 の界車轉 自 A號サイト リス號





圍 部險保 ー五一三曜 y 翅脈山市煙大 へ所店寄養、中用潤ノ地谷線沿

發賣所機變運用 大 阪 屋 號 書店

・「福逸人の公私經濟系対別○二元ペラントに代え新世界語・「一年の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の一年」の「日本の 第九年第十二月號內容調が調が一個計画報が開発が開始がある。 松四件(陶々開催帯三六) 那人の結婚

價 定 年 昭 $\mathcal{F}_{\mathbf{L}}$ 和



兌發 味の素本舗 鈴木商店 出版部

全國各書店にあり 切 手 代 用 は 一 朗 場 の こ との 野切れの面は直接側注文刷のます)

載して遺憾なし! の計常必須事項を滅 を表の大附録は家庭 にして、 は料理界諸大 家心血を選ぎ 毎日の料理欄 奉仕の意氣を る獨特のもの 此の日記は念 執筆せられた にするに至る に婦人日記の 以て編輯せる 土者の名を擅

の追隨 許さず・ を

日設能」財変公使に内

の如き記載を捌けた の如き記載を捌けた

鴨緑江沿岸の

大使キャツスル氏は一 被潰者の確定である

號で赴低二十一日

をきため改善方法を研究する事 なきため改善方法を研究する事 なきため改善方法を研究する事 なきため改善方法を研究する事

來る廿一日着任米代理大使

國民政党

武器供

發送の分も返送

をするので野抗することがで

ができな でなく掠動とする危険があるのでができな でなく掠動とする危険があるのでができな でなく掠動とする危険があるので 近歌は手 野歌員は季部ペルピンに避戦するばかり たんしょう しょう はい ことになった

よりは掠鳴が商費の師

ン十日發電」駐「臨時

擾亂を企

个逞鮮人支人共產黨員使嗾

別数せしめ第三國ト風機交渉を 原と連絡し守備兵を買收し接続

公寓の命によらなければ職送されぬとのことで剛民政府に送るべき 成とのことで剛民政府に送るべき が器弾薬一頭・職送を中止したも

吉林食糧調査

二十四郷姿脈既、柳、檜、桃を増添するに決定してゐる 日午後四時就戦命を設布した 我驅逐艦出動準備 上海に戒嚴令施行 **原能問題あるに臨み上報市政府は経済と本権電十一日親)反義数の後方** 作ふ揚子江一歌の形勢極めて受献に東京十一日等電」支那の内覧に

既した 既した のでは、 などのでは、 は名にものでは、 などのでは、 は名にものでは、 は名にものでは、 は名にものでは、 は名にものでは、 は名にものでは、 は名にものでは、 はるといる報が率

建寧商民救濟

内外事情の理解と

新陳代謝を目的に

秀才の進級が遅れるのを防ぐ

關東廳異動の方針

過渡期の對支外交 の難を免が 傾重研究して對策を講じたい ノカー

った。これで事實上東部級は開通一行の特別列車はロシアの出迎へ一行の特別列車はロシアの出迎へ向

前後には運行をみるものと見らる
解決すべく集成してをり帰國境に解決すべく集成してをり帰國境に解決が出る響で少くとも本月廿日

府常局に於て實情關査の上連に、一般商民の窮狀に關しては政

議會解散囘避の

昭和新政同盟

政友會の一部で畫策

國際列車は

來る十三日運行

東部線開通

『毒天神戦十一日後』域内一般商民の極度の困憊から表演するため で有政府當局になしたと 一、城内一般商民の割狀から表演 するため一切の奇段を設止し一 では左の加き趣識 を有政府當局になしたと

小幡西吉氏の抱負

けならめ、支票政府の動揺、同 【上海十一日發電】小幅駐支公便町交渉に直面して傾置研究せれ 那 新国 論調の 日支經濟 のため緊要な問 ノ・収 りて、 マン

小幡公使こ支

あつた日外相より報告を受け

で、右につき小艦氏は左の如く

米國政府當局と

四日に亘り會見

我全權、華府の日程

ため労農職は基本協定に就ては支 にとつて耐配の販搬上有利である にとつて耐配の販搬上有利である

貨車二十七輛に 掠奪品滿載 布哈圖市民は大恐慌 概より要求せる関際列車は総来る 方面の實際調査のための當地領事 方面の實際調査のための當地領事 十三日運行することに決定した

四千の市民は大恐慌を来してゐる 四千の市民は大恐慌を来してゐる 神を處理した上再び赴泰するであ とには相當の日時を娶っるので其 を成には相當の日時を娶っるので其 ので其

『東京十一日被批』ドイッ語

大使館は岩棚全組以下雷地震在中

日カーテス間大統領・タス・大使館非公式職餐官

札免公司の

の内務部長休職

るに抉し其後の異態は左の和く内(網起廠正のため休職馬分に附す

一個の地方民は変那戦一部の製兵 「ハルビン特等十一日稷」 興安徽 | 川村山形内粉部長に転し政府は

駱駝銃砲隊編成

のため歌歌活像をはじめ保護古王 のため歌歌活像をはじめ保蒙古王 を奉天に招樂し盛んに動様して迷 を本天に招樂し盛んに動様して迷 のため歌歌活像をはじめ保蒙古王 產業政策統

殖田拓務省殖產課長談

張作相氏

歸吉用務

で蒙古方域の戦縮に當らしめるもの戦略に発作美俗統二電命したが、統領を構成することになりその総裁の略記・蒙古より微波しそのをはま天常局より変出するもの

拓務當局の使命

٤

實際上種々の困難を伴ふ

歴としてこれを考察するに各地の 地を通ずる政策を確立し其職権機 地を通ずる政策を確立し其職権機 地を通ずる政策を確立し其職権機

畑外地を通ず するのでー

(可放牧使數稱三第)

鈴木參謀總長支那時局を奏し

を開交別でで を開交別で を開発を を開発を を開発を を開発を を関いて を関いて をできるった。 できった。 できた。 できた

数をドンく () 大型 () 一型 () である、その他の () であるが、 () である、その他の () であるが、 () である、その他の () であるが、 () である。 (

がなドシーへ入れて内地が高なる があら此の際無減量の概念には限りがある があら此の際無減量の概念には限りがある があるが、又同じやうな意味で不然の があるが、大力に内地が高なる無限。 があるが、大力に内地が高なる無限。 があるが、大力に内地が高なる。 がある。

具體化を彫りで製現を柳

すると云ふ澤には行かないであられた響手し追え其實効果を挙げ度 とこの家庭でも野野に強れざる を興へぬ) 服器に乗た子供に食物 こと、商品に繋する総識限を繋成 することなどがある▲ が設大連で も緊急的の繋が高くなるに伴ひ でも野野でも野野でをでいた。

OFILE

一次、十三日出帆奉天丸にて上海、 江氏は十一日ス 港山島丸にて来連 江氏は十一日ス 港山島丸にて来連 江田 大・十三日出帆奉天丸にて上海。 □日教館』568九乗船客左の如 うらる丸船客 一門司十

田來高《賴斯四十一萬圓 現物後是與對洋金對洋一時中、公司至 1850至 1850至

する旨ドー日補銀に入電があつ

に大歳理事。 大連醫院理 事長

杉村氏來連期

も屋積き関倉の管

二、外人と支那人の訟訴事件は闘事に表演した。 「東國領事監審する」 「東國領事監審する」 一、上海領事團の會審は取消す の監審を許さず 四、上海領事團の會審は取消す の監審を許さず

臨時法院改組

市長問題陳情

田ので 任川形縣書記官補内務部長 川村貞四郎 大田 「田が殿」と 「地がのため殿、 「田が殿」と 「田が殿」と 「地がのため殿、 「田が殿」と 「田が殿」と 「田が殿」と 「田が殿」と 「田が殿」と 「田がのと 「田がのと 「田がのと 「田がのと 「田がのと 「田がのと 「田がのと 「田がのと 「地がった 「田がのと 「田がのと 「田がのと 「田がのと 「田がのと 「地がった 「は 「地がった 「一で 「と 「本で 「本で

最後的半意を促す機會を興ふるのは市會として市長に圓滿脈決 用館として市員こりを然れたの

金元 では、 全元 では、 全元 では、 全元 では、 全元 できる。 からからなられての生態を対する。 では、 全元 は での生態をなられていた。 全元 は できる がは できる がいか がい は できる かい は できる は できる かい は できる できる は できる できる は できる できる は できる は できる は できる は できる は できる は できる に できる は できる は できる に できる できる に できる は できる に できる に

一年度に一種大人の大阪九千四百餘元は、 一年度に一種力したが、紫陽オと更にそれを 十五萬元八八至二十萬元に高めやう 大大阪東州東の戦勝國で有名なのはジャバ 世界の戦勝國で有名なのはジャバ 大が、近時戦門東が稲威して居る 生れが、近時戦門東が稲威して居る 生れが、近時戦門東が稲威して居る 生れが、近時戦門東が稲威して居る なのはジャバ が、近時戦門東が稲威して居る なのはジャバ が、近時戦門東が稲威して居る が、近時戦門東が稲威して居る

に究めた、その総思、世話個は一般が な、進音を設立したが、この他郷歌探 水、進音を設立したが、この他郷歌探 水、進音を設立したが、この他郷歌探 が、この他郷歌探 でいるこの他郷歌探 でいるこの他郷歌探

一百八十六萬六千六百個なが、5 ち 一貫八十六萬六千六百七十九斤、この外改具館が 一貫六千二百七十九斤、この外改具館が 一貫六千二百七十九斤、この外改具館が 第六千二百七十九斤、この外改具館が 第六千二百七十九斤、この外改具館が 第六千二百七十八斤。 第六千二百七十八斤。 第六千二百七十八斤。 第六千二百七十八斤。 第六千二百七十八斤。 第六千二百七十八斤。 第六千二百七十八斤。 第六千二百七十二百九十八 第六千二百七十二百九十八 第六千二百七十二百九十八 第六千二百七十二百九十八

薬は

ヒシカワ難同

電話四大九二番

三〇呼激八九〇首

皮 性 淡尿生殖毒病

物タクシー

紛爭解決後の東鐵と

得るや否や

これ王正廷氏などの母頭にすると「卑に機道問題以外、以上に幾多のいよ實例を示しつよあるのである」するは、決して容易のことでなくいよ質例を示しつよあるのである。 されるは、決して容易のことでなく、 大きの では、クーデター以前の順訳に、東 高調するに、この需支の對立において を禁じ得むものがある。といふの然るに、この需支の對立において を禁じ得むものがある。といふの に對し不平等的の既得をシア国家の立て前として

の立場にあり、これまのれ、露支の桐橋が、 その職事以

K

就

同様で、作下と稱して値上し

基精 炸

大湖市浪速町特田間天空東非標留府官製

お灸

W

傳家

| 第八り後半門旗院

満日案内

分は機(内町ちヒレといふ所で、青 ありませんか、牛肉の最上等の部 大連市民に告ぐ

政治上、経済上の機関を包蔵し、

るべきもので、一般市中上 を繋の定動表には、一路市 ・ 全撃の定動表には、一路市 ・ 一路市場の別が無い は四十五額と貼山してあっ 等の 牛肉で一度 半度の

やら、ママカシも此端、至つ はどう愛るのや

とロースを取った残りのよくは一般幾らで覆るのやら、上等が 明の一等人の内ロース 市の富局者は牛肉面の六十四銭 本で費る標販面に監督し、製に牛肉 の分が等をして脂酸の脱密も膨大 で費る標販面に監督し、製に牛肉 の分が等をして脂酸の脱密も膨大

| 放送して最出したのです。 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000

十三四 八十十 鉄鉄鉄

みは後等の上に用標なくふりか」 かが問題である、脱音祭の絵鑑が がける悲しい響は赤いな陽のモス では離くまい、終望の態し つてゐるのである 特産商 商 女給 菜集月枚多大保護する 大華天 カフェー ヨシノ 大華天 カフェー ヨシノ

東は第二として今後歌り、 第三インターの呼支機優運動は東

であると続されるのである、然しクーデターを持行せんとする複数

來ること丈けは消意を要するだらて支那の社質改造の尖端に無出し

大猫をに使し現在は再び五百車以場の復郷工事か完成すると共に解

れてゐる

た

の努力を歌い、おもむろに第二のの努力を歌い、其れは者しありとせば支

南下圓滑

「エハルビン野」 観察の輸出禁出と 東部駅の不通に金融駅の一種 を以って組織されておる、特に特養商輸出業者は を以って組織されてある下・が際の際である二十枚駅の製造で輸出業者は では、一次である二十枚駅の製造で輸出業者は では、一次である二十枚駅の製造で輸出を は、一次である二十枚駅の製造で輸出を は、一次である二十枚駅の製造で輸出を は、一次である二十枚駅の製造で輸出を は、一次である一大手院。 手も足も出 ぬ 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通

家

白系露人の救濟

北満の寒天に彷徨ふ

避難氏の為に斷食祭

動の教授人すら清り手も足も出せるる風度で毎月金五曜の一ヶ年二

頭に

迷ふ

貸間 二階六疊押入付貨十回 集乳

1、大連牛乳株式會社 大連牛乳株式會社 人

電話 で金融は他店で出来の御 三河町入口で直洋庁電五五五七 三河町入口で直洋庁電五五五七 大連奏路町三ノ五

電話 八利金號 配の図を接近人口・ このの図を接近人口・ このの と 信をを 質

流質品中東· 大D:特·勉強·

犬

雜

応令 第三ますや RAMA 地河口四町ル三 電話九人○一番 比を非子 大山通五 大山通五 大山通五

第3頁 文無服の事権有日本機際の事権有日本機際

著言器修繕は 事門のヤナギヤへ 大連市視速所五丁目ニーー 大連市視速所五丁目ニーー

あま。正 一升三十五銭 御政造販費 川野商! 大連市沙河口属町三六 大連市沙河口属町三六 関が三六四月四日の一川野商店

クサ

大瀬 鬼話四六九二香 病大瀬二葉町六〇

数職権大阪高和七八六二

正直行為はせぬ。

貸衣 義 關

日間かり

古書 信道具高頻

共他各種版用工作。 せれせせ番 四



電話セハ六七十



皮膚 大連市 高野町 五 大連市 高野町 三五 大連市 高野町 三五

JIII広西·路拉索·通西佳大

実確 確正 堂然天 **裁助中田**···師剤薬



前九時四十分の列車で再びポグラを放棄し東支を經營する路野のれ合せを選を放棄し東支を經營することになった。これによってでは、これによってでは、これによってでは、一九二四年の奉書の協定を受けることに選挙することに選挙 するかどうかは一に膣つて支那が飛ば、 せーであるから今更其の運動を 元したのであるが、早くも一部を飲重し東支を經營することに 李の爾氏は自既に向つた、十日午出地を受け慣習籍にリー 興味ある赤化問 第三インターの 南征雜錄。 露支の態度注目さる 候はは現る かったが、若しソウェートが低いた。とに支那を誘導する流化で振ったが、若しソウェートが低いたのが、若しソウェートが低いた。とは一個に対した登別を誘導する流化で振いた。 る、支那が派化を口管に東支のクタが繋支管場の上に大なる反動を受ければなら口に果となるからであければなら口に果となるからである。 よくは含べた、其の歌語となれば今回の英生が成とも限らぬさらした失戦と をはながらソウエート政府が をはながらソウエート政府が をはながらソウエート政府が を表した失戦となる。



東鐵支線 愈る

書長城長春縣間の東河支 Wは先月 関がすれて勝手に敷設した寛城子 の大野手に敷設した寛城子 の不可能で越年せればならぬであ 現状では多数の特重的は態姿輸出 現状では多数の特重的は態姿輸出 の不可能で越年せればならぬであ

下観製工し協力工車を急いであたが、験々この理験工し一瞬日中に 兩日中に運轉

あしい、即ち大正十一年頃まで大 本一均 收置 は、鼻近瞼に七 の変元度が上下した 本一均 収置 は、鼻近瞼に七 り地質量の比率を高めたことは著

市內但處町二〇 内移轉に付至急護で電三七五六時に付至急護で電三七五六時に付至急護でも遡す連鎖商店

中書 解文献文字イブライター 大山通 印書 編集電話六一六一一 大山通 日本線元 音 男 表 大山通 日本線イブライタ 和 日本タイプライタ 和 日本タイプライタ まれ 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店 ゴム印の御用命は **薬及治療**

本さ、機治御好みの方は 一定変 内山=ネ 能登町六七 電話三つ型ル書 四公司町六九 第末大大郎 電話四六コ 電話四六コ をま

頭痛ルノ

あま酒 - 升三十五線 あま酒 - 升三十五線 光連市二条町 - 〇巻 片岡 花店 カ **濟生醫院**

でおる様子文文型岩狭町入口 長 の諸五段での田久郎 静 保護五段での田久郎 かはまままで、町田久郎

ホネッギ

出り三三三話園

科器尿淡毒梅廖皮 門專 醫富重

帕可公記政 **地番工工連報监**

を誘導した頭のいる単

四種ナイテッド社選特作「テンベスト公開機械を適じて寄贈して来た。 無疑者樂會主催、世界的の名様に かんかん はん 無疑者楽會主催、世界的の名 無限置樂館主版、世界的の名画ュナイテッド社道特作「テンベスト」
される事と決定した、右は彼の不される事と決定した、右は彼の不される事と決定した、右は彼の不

スリモアと協力製作したる傑作で に渡りたる後ュ社のスタージョン

の結果国際観念を一般的かに知らの結果国際観念を一般的かに対する。 の結果国際観念を一般的かに知ら の結果国際観念を一般的かに知ら 根等導をなすことが 一般としての数化数 一般としての数化数 一般としての数化数 一般としての数化数 一般としての数化数 一般としての数化数 一般としての数化数 一般に立っきな数 一般に立っきな数 一般に立っきな数 一般に立っまれたいと低し合 一般に立っまれたいと低し合 一般に立っまれたいと低し合 一般に立っまれたいと低し合

も年末年間の機備に覚むされてる一議末押し迎ると共に奉天郷便局で 輸入減る 在郷軍人有志が

兵營生活を體驗

來る十四日駐剳隊

元日公會堂で

張作相氏歸吉

ので……何ん

を下車でしめ本盤に連行以際べる つてあるので別車業込制車が網名 つてあるので別車業込制車が網名

から云はれると急にその問題 から云はれると急にその問題 だ一度位は人動にとられてもよったのに……こんな話をしてるよったのに……こんな話をしてるよう 時には石油をぶつかけて火を放き 脚脈が支那様の路上に火を使き 脚脈が支那様の路上に火を使き

賞與約三千圓

0

榮會の義士會

満蒙植物の採集雑話 [9]

かは

第一二篇 八) 第一二篇 八) 馬賊襲艦(B) 馬賊襲艦(B) 最後は命だけ助かれば……から 「たぜ」 オヤ来たな(心の中で)。「精汗升来たな」

は押選る数に膨ってみる 交領語を修造したものらしく、

そんな事はどうでもいゝ、今にた一様、視跡、君が代秀崎、萬蔵三唱。 一月一日正午父育堂に於て開香の

圖太い支那人請負師

は例の減緩問題で上戦物局長 一日戦終職員に交付された、 一日戦終職員に交付された、 十日警察署員に交付

下請の私印を盗んで

新年互禮會

支拂金を横領

四債償還献金

・ 厳員側も思想の研究をなし意 ・ 震物の指導をなすこと(父兄 ・ 震物の指導をなすこと(父兄 がありし人々の記念 的方面を調査して

ある永韻せしめるため積々な方法である水韻せしめるため積々な方法を申合せ現にする一切の實行方法を申合せ現にあるが解校としては少のなるが解析としては少い。

あつた韓職後氏は八日死去したと昨年来阿森のため号福り郡蓋甲で

第目の機感を期すべく体験形を競手を受ける。 できる では、過日作戦闘 かせし 質行 できる いって たづ井上 文部長の名を 以

別なる元禄の快事を偲ばしむるこれが、快事を偲ばしむるこれが、快事を開催一同に忠勇養

査定會へ出席

りは心島定兵衛、母谷定一、東水の大田間にある、由なるが常開原よ 小池氏童話會

をより 開始 をより 開始 海城圖書館 大石橋

三大川上野

インスカルに選任すると ・ いい変者に営木化准彦氏で来他 お主腿のハーモニカが変質を出し た、以変者に営木化准彦氏で来他

モヒ密輸を

芋蔓式に檢學 大連から池内檢察官來る

保神職の件につきが職ならたりと 時より地方事務所に於て開催ー後 時より地方事務所に於て開催ー後

小學校義士會

死店なりと

氏子總代會

連累者の家宅捜査

東を推場したいといふので類日便の方を脱倉中 支那學生の

九日哈爾賓より來察同日東ストル氏(羅國大僧正)一行五

何大連主任一行

同上同日

於て襄土會を開催するがプログラ

富夜大時から世際育堂に

原場川崎旭橋、磯土の木懐法培園・村上寝憩高品組縁、高田

友部高校生廿四名

十日朝

後も人を慎つた他の中ではある。

なってるたところ十日年前で時より場行と決定十数百の野生は蜿蜒 を押し掛て反電頻野を挙げ大要 をかってるたところ十日年前で時よ 変な示感運動で其の仰々しい事は が大要 備中であったが除雲の益め中止と 人目抗使大示破運動を行ふべく継 経微域内各校歴生融合館では去る 反露示威行列 九日には七百九個で發

横下を接表したが値下率は振聴す込ー順に付う。 横下を接表したが値下率は振聴す込ー順 横下を接表したが値下率は振聴す込ー順。 振順切込一〇、四五、塊炭一二、 九五、中塊一一、二五、特粉九、 九五、中塊一一、二五、塊炭一二、 大力、五〇、二號棟炭の冒 大力、五〇、二號棟炭一一、二五、特粉九、 大力、五〇、二號棟炭一〇、五〇 飛ぶ者公を管理職長は祭願在他外人の戸口職査方を各解公安局長に 命じたと 全省戶口調查 である (三二)は同店の集金並の金順領議員者としての金順領議議者として

で目下収割中では、

海原納済原初太郎氏令息済氏。朝 海原納済原初太郎氏令息済氏。朝 鮮機督府建築課に率職中幹部候補 生として平護歩兵第七十七聯職に 入陸じて居たが社程満期除験とな り際安した

小學生の獻金

家のお手傳で頂いた金

年賀郵便取扱ひ

算家は四十萬六千二百三十四圓で 四十萬六千餘回

各施設豫算

廿日から十日間

差出人の注意事項

○一個に比すると三萬七千八百三 十三個の増加を示し一面新海戦の 大三個の増加を示し一面新海戦の 大三個の増加を示し一面新海戦の 大三個の増加を示し一面新海戦の 大三個の増加を示し一面新海戦の 大三のである。因に 右に就き来る二十三日頃地下委員

石炭値下實施

不足の層間速を供じ易きこと 美しい寄附金

教化聯盟講演

值下中止

▲池内檢察日 十日長春より過率 大連へ ・十日朝安率線にて闘率 ・中日朝安率線にて闘率 ・中の域に終て開かれた旅客聯番會 で城に終て開かれた旅客聯番會 で城に終て開かれた旅客聯番會

にせよ満州生活者には無土の織音である A然も無額的七十萬職・消費高に上るから五六十萬職・消費

会議大十日より三十一日までやるこ を東郷入租台では年末大費出しを ととなつたが参加商店は五十二軒 ととなったが参加商店は五十二軒 ととなったが参加商店は五十二軒

歡迎會

問品贈呈

金

州

就値下はヨシ順所り一圏か八十銭

各法常は必定である▲浦織の石器から側のボーナスが懐に入ると

出たて九日として九日

乃日安東端に献命方を申し一貫六十線を國債償還基金を歴代一年生イ組四十九

は九日夜解日町中原紀紫洋脈店工 場内にて同ち職工趣彩後("a) 器 場内にて同ち職工趣彩後("a) 器 場内にて同ち職工趣彩後("a) 器 場内にて同ち職工趣彩後("a) 器 緊縮委員 貯金週間施行

會で

新義州商工會議所に於ては九马午 一、評辨員及役員の補缺《專 一、評辨員及役員の補缺《專 一、語辨員及役員の補缺《專

は著に蘇しへがや其他の励問品と を選ぶ、然外居は者は揺徐して概 を選ぶ、然外居は者は揺徐して概 を対してがや其他の励問品と を対してがいる。 を対してがいる。 を対してがいる。 を対してがいる。 を対してがいる。 を対してでいる。 を対している。 をがしる。 を

農作物收穫

本年度の總決算

非常に好成績を示す

夜間警備演習

東

思想善導と

即約の細目決定

ポスターを全市に配布し

來る十五日から一週間

高女職員會議にて

東る十五日より二十一日送一週間 東る十五日より二十一日送一週間 東京の世界のでは、1000年とな に取りされが開行に解むる事とな に取りされが開行に解むる事とな に取りされが開行に解むる事とな 男女を留置すると共に引続き収制を指されたものにて常局に於ては 程を情報し張野を恐れ同女を連れてより現代に至る迄金七百五十回 種別方面に高飛せんとぜし處を

第二囘節約デー 五日から實行

郵便局は貯金を勸誘

一十九日東で十五日間に重り奉行する事に決せるが加銀店は羽原屋駅 「店、西紅屋物店、西内東店、北海 「製書店、東郷洋行、・市田湾店、高 「製書店、東郷洋行、・市田湾店、、高 「本田洋行、・市田湾店、、市 「本田洋行、・市田湾店、、市 「本田洋行、・市田湾店、、市 「本田洋行、・市 「本田湾店、、市 「本田湾店、 「本田湾店」、 「本田湾店」、 「本田湾店」 「本田湾」 「本田 しは恒例により来る十五日より二関原各商店職合蔵未試品付大量出 盧元善氏寄附

お役人の

ボーナス

三萬五千圓

満銭社員健康診斷 満銭社員健康診断 チフス豫防注射 滿機社は世間東診断は九日滿續委員 渡邊助役歸任す 课防注射は九日地方再務所



※川郡泰川面朴利碩(コーン同朴公 ・ 佐月十四日夜朔州郡三泰磯・鉛柏 ・ 佐月十四日夜朔州郡三泰磯・鉛柏 ・ を変わだが成分に困つてゐる處を ・ を変わだが成分に困つてゐる處を ・ を変わだが成分に困つてゐる處を し歳未軽減を飲む夜間整備減留を 筑物躍場が配に於て照明弾を使用 開原守河縣にては十二日夜軽並に 糧秣廠の

番栗高包 普派作物 ※ 架米物

一割五分增收

ら同器版武能に於て武道網費を暴 から機上曹潔能に於て小裏を開催 する、また版明那那所では十五日 ら同器裁武院に於て武道教館を旅場警察署では来る十四日正午 **測嗽所で武道総會を擧行する野(第三日曜日)午前十時から員**

本年度操作物の懸決算は今日民政 前田鑑古氏の彰定にて海域保製部を発えり奏表されたが水穏を除く 内に設くる単に決定本月十二十三 東野作物の増減脱況は左の通りで 織日美術展覧が開催に引続き十四 おつて 日よ・開味すると因に同地一般はであった。 武道納會開催

大圖六十錢一年 一個十十七錢三年 一個十十七錢三年 一個十十七錢三年

間低低速の戦金階も一寸下火になる歌年生徒な八月飯職市役所へ左 を歌年生徒な八月飯職市役所へ左 記の通り散金した 十四一年二組▲八四六十銭一年

高女生の

旅

氏は今回率天支所職務を命どられ一所よる指式一之助は十一日難任 満饋用度課開原分所職棒値實養棒 て出簽赴低せるが、後はは寒天支

會議館で施行され多種の機財産があった

整面以下指力」 △八一歩成△同玉△二八金▲同銀隆△同、下指力」 △八一歩成△同玉△二八金▲同銀隆△同銀四八金と攻めて優秀を限くして置けばよい結果を得る心算です。 た棚板で自玉の最ろを限くして置けばよい結果を得る心算です。 た棚板で自玉の最ろを限くして置けばよい結果を得る心算です。 た棚板で自玉の最ろを限くして置けばよい結果を得る心算です。 大崎八八段海部町 上手二八金は駒標となりて手筋の類く見であるが引って積々の現を作り面白からず。 穏かに六四歩と変込み供配する方敵弧く攻勢を取るとも二五桂の味出しありて遙かに優れるもかって着るの現を作り面白からず。 穏かに大四歩と金に置けた。
「大崎八八段海部町」上手二八金は駒標となりて毛がに優れるもが一方。
「大崎八八段海部町」上手二八金は駒標となりて毛がに優れるもが一方。
「大崎八八段海部町」上手二八金は駒橋となりて毛がに優れるもが一方。
「大崎八八段海部町」上手二八金は駒橋となりて毛がに優れるもあるので五八角と打つたは八四歩と攻めて来れば関北を持るのでする方敵弧く攻勢を取るとも二五柱の味出しありて遙がに優れるものである。

の来職を無辺すると

▲新任果天織道ぶ務所皆木 s轉長 十四分積列車で来鞍一泊の上十 十四分積列車で来鞍一泊の上十 一日朝大石橋へ向ふ

判を

ノは必ず満足なる効果を得べし

食傷り及び水傷りより起る胃腸障害等の諸症 を増加し血色を良くし榮養の吸收を住良にし健康を著しく増進せ る糜爛面に附着し炎症を鎮め粘膜を強壮にし粘液の分泌を減じ腸 見●慢性胃加答見●胃酸過多症●胃アトニー 大腸加答見●慢性下痢●粘液性下痢●腸潰湯

むるの効果を有す

は、地方にゆくと、恐臓天民の名は、地方にゆくと、恐臓天民の名は、か、気食天民――の別名があるか、変なの五十二年の生態中、他人に御配をしたことがない。とある奴には食ひさがつて、何かとある奴には食ひさがつて、何かとある奴には食ひさがつて、何かとある奴には食ひさがつて、何かとある奴には食ひさがつて、何かとある奴には食ひさがつて、何かとある奴には食ひさがつて、何かとある奴には食ひさがつて、何かとある奴には食ひさがない。 一次でもあらう。 一種の特別でもあらう。 ヤテンと間襲して、パテンと成上

凡を一と月ほどの間であったが、 高はなかつたのであるから。先づ あはなかつたのであるから。先づ な臓をもち得たのは、この臓に獣 な臓をもち得たのは、この臓に獣

いっきは、自分に金がなかつたら、 一寸信のしても、人に響らねば頭が大生はよく飲む。 を単滑清温、木脈敷なとは聞えた方。 を選得清温、木脈敷なとは聞えた方。 これにひきかへて、順津和郎の

大佛大郎の如きは、陸強のチャーで、一変のちちに、ピール五十 あ上々の部、中には化粧高店、腹壁の水とに成を預けてあるのは、まるデバートの宣源を通けてあるのは、ま り、繊希の遺産であたよまつてる。古井那のやりに傾倒さまで概まれた仏はある。

を、特の日から朝までがぶやく やサキスキー、ジン。アブサンなど 窓 ウキスキー、ジン。アブサンなど 窓 あり得まい。 犬端型は、親爺の犬猫が政友絶

一やうなことはなからう。 一般になったので、こゝもと、秘書 一般ところで多性だが、似乏人の犬 のところで多性だが、似乏人の犬

でする。 「一切の者が道理の魏判職の前に (エンゲルス)」 なものだと考へてあるのではない オンローの尺度となつた。質にそれは 様式の かつたの理智が一切の者に繋する ウトピストはヒューマニストと以 ればいいので、さうすればを断めて、伊郎で立たされてある時代であつた はか」る無機を有すると考へる。 から世間から認められるやちにない。そ 間で立たされてある時代であつた はか」る無機を有すると考へる。 から世間から認められるやちにない。そ 間が現はれた。迷信、不養、特別世界聴の監釈化の開始にあつ も事になる理解なんだ。何も文理を放び、今日以後、私城の する人間的人格がその閣判を主張 、 1の第一エピゴーネンなぞでどう 機が、 2000年のである。 2000年の 20

ちのいや文明な様では、別気がななはぬものと云つて居るのであら

と典にぞれには大きな数響を関す の関ち率人に舞科大戦があり、流 に一つ大戦がほしいと思ふが、以 に一つ大戦がほしいと思ふが、及 はぞんな事をさる要路の人にも話 した事があつた。どうかさらいふ もた事があつた。どうかさらいふ もして大きな立訳で開鍵なる文化。 うして大きな立訳で開鍵なる文化。

大きが送局によぐり込んだ似が一番 たひきかよりをつけてゐるが、中 にひきかよりをつけてゐるが、中

おそらくこれからも

が珍しく感じた私も、この時の通して居るといふの能

あるべきだけの力を持つてあるのだ、と言ふ現機能を持つてあるのだ、と言ふ現機能を持つてあるのだ、と言ふ現機能を持つてある。 でうだ)次に「亜洲」云々だが、でったと考へてるを中でとが、何も文とか言ふ言葉を使つたが、何も文とか言ふものを特定な機器のやりなものだと考へてあるのではないなものだと考へてあるのではない。

多しな成魚パクリ青ふいて披高か 今日もあぶれメパル指おか高ら高 勢に など使きつなどを受きつ 短詩陳

未來のらへに

宮原欣氏の創作を讀む

一様く旅 ばくく マンドル検さこんで枕べに娘を眺めているの話で 大変の土方風情で動れて物質り 小村 鳥 集 人 がげの伸びそれが一日カーペット

たんにて常にコホンコホンと悩む

息切する人

作者は一人の人物に言はせてゐ

は、いく多の激 現々は関連を回避することは出来のではない。作者も「夢幻 作者の大陽戦」を認めてうるがある。その験関制活の問題の多角性がある事件は、いく多の激 現々は関連を回避することは出来のように登歩してあるが」と「真の ではない。作者も「夢幻 作者の大陽戦」を認めやう。だがのではない。作者も「夢幻 作者の大陽戦」を認めやう。だがのる事件は、いく多の激 現々は関連を回避することは出来した。

だ線想・近・でたれたのである。

化・歌畑で

=

感冒流行期に入って

殊に、この變症の危險は、平常健康を以て 事であるから、 たんせき、

前例

のない画



角散三大跨一 質





肋模类

北村舞人氏に再び應へる



未然に防ぐこの ものと出心つて、 一危險に見 くに罹ったら

直接骨を手詰の病 行出した。機咳の病氣 せき、ぜんそくが流 最も警戒すべき、たん

●せき類に出で夜オチ眼り乗る人 ●流行感冒より起るたんせきの人 ●流行感冒より起るたんせきの人 ●流行感冒より起るたんせきの人 ●応ん臭氣を帶び時々血の変る人

鉛

たい配びから。

悪趣味を追ふな

で送つて来なくなります。

して資生堂に一杯の珈琲を忘れる

らである。

作い とうがカン語オーケストラの題述 味に とうがカン語オーケストラの題述

映画代奏の書音器使用

ちるれば我効果脱資なり。

百日せき又ははしかせきの小見

である、数用の低はいわめ である、整備なそして要素の可能は、大きな、数用の低はいわめ である、生きた電楽はカカの低はいわめ である、生きた電楽はカカの低はいわめ である、生きた電楽はカカの低が、オーケスの低が、オーケスの低が、オーケスの低が、オーケスの低が、オーケスの低が、オーケスの低が、オーケスの低が表

價定

六四十八四 十十八 日日 日日日 分分分分分

神田區豐島町

V

全國薬店にあり

安くて能写的だ。といふのは事

出して来たと思ひたまへ、そのジオ、グラモアオンであったに う、全く以て無線件にまるらず を得べけんやである。

たのは慶勝出の文土で、何

人類だ。 人類だ。

投げられたスローガンー

店賣 勵優 規待 定並はに 紙上に發表致して居ります太陽堂月報及び業界機の新聞

新 書解 用解 聞き答 名方の 紙答

る販賣店の所こ店名並に其値段を分り易く書いて下さい。 答こあなたの住所氏名及クラブ美身クリームをお買求めにな

大阪市漁速區水崎町 中山本陽堂美身クリーム軽賞復発 でして (二銭切手貼付の上) 左記宛にお送り下さい。 不便な場合は贈る針にして (二銭切手貼付の上) 左記宛にお送り下さい。 不便な場合は贈る針にして (二銭切手貼付の上) 左記宛にお送り下さい。

課

愛用者御優待。無懸賞課題 (禁鹽)

岡中〇印は名所舊跡です。 で大きたいのですが、途中これ等の名所を残りなく見物 に出來ません。順序よく見物 に出來ません。順序よく見物 に出來ません。順序よく見物 に出來ません。順序よく見物 は、近日ヤケ止に一番 なく効く美身料の名が出來ま よく効く美身料の名が出來ま

伊

責任保證の時計修理 \$ 杉山光陽堂 (本語) 大道市岩代県(本学館市)

円ペシカキパ 現旗館磨。仁山の体温 7

教利新製に円。

長くないの中で命を

◎藝は富まり生ぜずへメシガスン

一般航行役等の保護、佐竹三斉氏、東京十一日数美』山之手急行数は、その後川手急行の太田職職長は、その後川手急行の太田職職長は、その後川手急行の太田職職長は、その後川手急行の大田職職と

再召喚に内定

見した。で降族氏は一瞬日中に再

西歐の腿風

子 宮 電 繊 重 役

ボ 1

損害頗る莫

場下御客では十一日午前六時では御安眠あらせられ今崎御、市務、高島、「大田」の一番を開いて、一日午前六時では、一日子前六時では、一日子前六時では、一日子前六時では、一日子前六時では、一日子前六時では、一日子前六時では、一日子前六時では、一日子前六時では、一日子前六時では、一日子前六時では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」」では、「日子」では、「日子」」では、「日子」」では、「日子」では、「日子」では、「日子」では、「日子」」では、「日子」では、「日子」では、「日子」」では、「日子」」では、「日子」」では、「日子」」では、「日子」」では、「日子」」では、「日子」では、「日子」では、「日子」」では、「日子」では、「日子」

御氣先御宜し

皇族會議にて 東京十五日語電」中階宮寺園 上日午前十時から宮中に皇族園 七日午前十時から宮中に皇族園 七日午前十時から宮中に皇族園

六高學生一

遂に同盟休校す

不良學生處分に不平

側文相の召喚

數日間猶豫

近來頓に健康勝れず

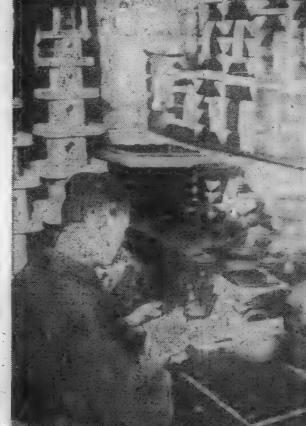
の供述等・照し、個や備り既を殺

日戦争を関係があって、双島太后陛下には二十六、七戦和あらせらる、事となつた、双島太后陛下には二十六、七戦和あらせらる、事となつた、双島太后陛下には二十六、七大、年祭に當り是き通りでは當日多取後と中央歌殿にて殿かな、年祭に當り是き通りでは當日多取後と中央歌殿にて殿かな、年祭に當り是き通り御浄定である

御滿三年年式祭

兩陛下多摩陵御親拜

八正天皇の



即死二名 重傷二名 管破裂

きのふ満鐡沙河口工場内 動力電氣職場の椿事

| 万殿事間石榴階は事は十一日大智 | 電電放棄な人として戸間を貸した ニコライ堂復活

撮影所爆發 廿五名死傷す

匪賊頻りに横行

新利事の収謝を受けた 発氏等性十一日東京地方級判所に を記して諸住職

パテー

来時しい申込 東京日中には消戯となるだらうと 関語日中には消戯となるだらうと 関語日中には消戯となるだらうと では上海で東洋第一のマ では上海で東洋第一のマ

暮の荒物屋さん

で四間、絶物三間前後、

8

各地名産

0 V

子茶

お客の友
北京ヤーズ 法院
お飯の友

なる程うまい

行を走師

重箱、お銚子、お三寶

緊縮で瀬戸物重箱飛ぶ

安物全盛時

別く、今までは少くともこの「コッル」を三階位見て居たものが動いし、今日、数年前の虫の良いがけた考へられなくなつた。
では精々瀬利多変主義ですよ

操して保存困難で内地より被損し た。治療は清洲でも無候の開係 での他参照ストーザを教くので乾 は、治療は清洲でも無候の開係

密輸連累を 大連に押送

池內檢察官歸連

東京風菓子謹製

食

S)

1 15

地大学 (大学) 大大学 (大学) 大大学 (大学) 大大学 (大学) 大大学 (大学) 大川 (大学) (大学) (大学) 大川 (大学) 大川 (大学) (大学)

大連案内所で御旅行の事は 界各國酒類



共保生命の決算

一次年度與越金

最高六割八分。最低六分。最低六分 大也 九千四百貮拾七圆也

品もの

第三十 遊 五回决算公告(邓州四年)

(11个(110)] 大块 (110)] 大小 (110)[[110]] 大小 (110)[[

東京市芝區 要京市芝區 要京市芝區 要京市芝區 要京市芝區 要 生命保險株式會社 整套 役 伊藤曼东部 斯 東新瓦稀役 山田 敬亮 脚 東新瓦稀役 山田 敬亮 田 凌雲

書野町七八

当泉大変 大連市京後町五九四二丁四

パ銃 語三三五三番

御家族連れの御立寄り お待ちしております お特を凝らして の鳴戸は

されず手古摺りぬいてゐる に不貴無成金の概を示さん中でも外剛船相手の商愛人

北支觀光團

がかかりませんがあります。

事務所移轉

滿洲青年聯盟本部

八港船多く 儲けが多い 發動機船迄新造し

を今日までは一日幾何で聞いてる

サク文店運搬手許明斗COい自順 地音要機前に於いて春日町五四大 地音要機前に於いて春日町五四大

霄突事故二

記憶の一である、神田駿河藍のニー二時から現實會に移り復活を改ふ明がの新藤の館など東京の観しい「九時学より聖職解将記数あり午後が差に描く殿かな魅力、鳴り践る「を注ぎ襲座を消めて式を終り大でが差に描く殿かな魅力、鳴り践る「を注ぎ襲座を消めて式を終り大で

東景好此いだうど

見事に震災前の姿に還り

十三日喜びの成聖式

ライ堂は信徒の協力に依つて見憶の一である、謝田宮神祇の二

災前の一致に復動し内部

鐡道省の

運賃引下

水上商人活躍

の許可願いすら

水上商のみは羽振りがよ

車が客を乗せパックせんとせると ころ後方より来二市内人力車夫牧 とろ後方より来二市内人力車夫牧 し人力車は継縁その他に十個の損 を続うた

この景気

殿いすら提出する何もあり 野場船を日雲をもつて大阪 野場船を日雲をもつて大阪

甘い汁を 野つてるるのが 入膨脂が相手の水上商は水の形に熱場の線な繋性を呈してる 既にナ連徳園港以来の記録を大連港を野盛に たと云はれる位あであるかる大連港を野盛に かける かたと云はれる位あであるか たと云はれる位あであるか たと云はれる位の連中である。

砂金の 見を

ロシア探險隊

一般は絶馬軍

度る横大なる砂金の原を致見した ス、インデイギルカ、コリマの中 ス、インデイギルカ、コリマの中 は北 リス・オンデイギルカ、コリマの中 は北 リス・オンディギルカ、コリマの中 リス・オンディギルカ、コリマの中 はドーアを破損し荷馬車と動突し、方でも一荷馬車と動突し、 前歯其他治療的三日の負傷をした

ラデス

互選ヲ行と収締役山田敬売、同鈴木テ収締役山田敬売、同鈴木

蔵甚子金 士博学器 北番バ七通西市連大 間中通車電場度西橋フキト 毎一六六七部電

昭和四年十二月十二日

文佐野善隆

孟

が事態大にして教育を要すべき者 数事態大にして教育を要すべき者 郷領事質下に止まらず各地に取り おりによると右水割はひとり率天 おりによると右水割はひとり率天 おりによると右水割はひとり率天 解析人水郷状況は世界が 狀況は其格闘東川内 昭和四年十二月十二日(木城日) 自午前十一時 相場(特盛、値砂、株式、各地 相場) 特盛、値砂、株式、各地 相場)

株式、

一三五〇四三九九〇一

花小內 國地國米 0 四国 音 食 糖 酸 菜 子

大連大

番九九一五麦代話電

胃腸を強健

2

青春の元氣を養

第−2

「ここのでするのですよ……わかつてあるならば、なほのこと控訴してあるならば、なほのこと控訴してあるならば、なほのこと控訴しているならば、なほのこと控訴している。

和美国、新州市研

ないたんですわ!」
「……実知子さん!」
「無知子の意味が、低くしかし続く
今たををいふもんぢゃありません
くったをいふもんぢゃありません

明の雪波しへ被く期の圧 帯川 信 帯川 信

鳥道ひの役を与れつ紋買つて出

成金の名類りとどめた大島屋

局ならで頭は肉島に

・ 人・ 朝陽館・舟田本堂・

肝田舎まだ歌つてる難の鳥 開家装 一 郷 坊

産兒制限

過人の要天袋に働る

いつか我知らず手欄を確く塞り締いであるとして久彦の顔を凝視めた

ほようすべて諦めてゐるのですよ はようすべて諦めてゐるのですよ はようすべて諦めてゐるのですよ 神たものがないんです。たとへば 候はいつも不幸でした僕は何一つなんだと諦めてゐるのですよ……

ではありません!草野さん!」と 実知子は粽一杯の努力で呼び返し 大 「……友永さんを殺した人は、 わかつてゐるんです。たとその題 は で心獣してゐるのです!戦恐人は、

してそんなお願いことを何有る は何方でもいることなんです」 久彦は天つた。

明治を出ぶした数字が 子さんにも宜しくお保へ下さい」 さう事情的な獅子で呼んだる。

と落ちてい久管の離を彼女の過事で唱んだ時、小綴の様ははコトリで唱んだ時、小綴の様ははコトリ し青浴面れて来る胃臓患者よ、従に続苦を載するがれ、名乗オラコンプに田せて傷収され、楽者は日に無はり、陰重は月に増し、元気機会腎臓病を機抵から脳流するのである、見よ胃腸は弦に膨揺し寒味実質

は全国の計學店にあり、一たび試みて其民債を知られよ。

叛替東京二〇〇二二 電話小石川二九五大

既成し、買漁場は細胞を増殖して漁搬面を設置し、冒搬票、置下記、大な作用を有し、たとのは関係のやうな病気は、その結婚を局間より 公がを調節し青カタル協カタルは場前の組織一部を実質してあらゆる青アトニーの加きは強級したその脱密を緊縮し胃酸過多、過少はその 細胞を健全なる細胞に改造する質



前衛を動物を取りた時の成為を成じた時に 世 勝 し た 明

图*

特に守妙を急いで服む必要の時は

(はしきで)脱紅(ではで)搾出車(はしきで)脱紅(ではできないがつもでき) 搾破(さまでまたがつもでき) 改變傷等 分娩後に於ける配肛會 使用書文献宏昌

家庭薬として推奨される 複雑なる處方と的確なる薬効 守

して安全第一です特にお寒さの折冷症の御婦人方の御常川如何なる体質にも絶動に中毒の恐れはありません家庭薬との作用が相依り相助けて全身的に効果を現します、しかもの作用が相依り相助けて全身的に効果を現します、しかも守妙は和漢薬中の高黄薬を数十種合せたものでその各薬種・一 をお勧め致します

●旗 **街** 大阪

天神行



驚くべきこの事質! 多も着物が一枚連ふ程の温かさ 身体を心から温めて抵抗力を増す

日本或會融大連出張所則維那將珠式會社大連代理店 仁化图六番 商合

-12 三

II D H

田 田 田 田

本店

接替大阪 写七七三九番 東京市下谷區市之場中町

◎全國各薬店にて販資す

2

丹

●北米行富山丸 一層日か市行のはん丸 一里等地行機 本丸 三年等地行機 生殖器障碍

性 病 教性下舟

泌尿器

交通法选明二十四

大阪商船館

幡

盤豊田洋行響 程中通車電町渡信市值大番九五八四話電

器西は

毛皮軟、染、色

戈を倒にせる事情

春出身の青年將領石氏

あつと智はせた一体石支三氏けど 東攻撃に造らる」仕打に世間を選 東攻撃に造らる」仕打に世間を選 東攻撃に造らる」仕打に世間を選

にも曖昧を置さない

兩廣軍が九日夜より

激戦を開始

たが、蘇脱なほ不明である

北東を撤場に集中するを乞ひ冬方面より一気武漢占領をなさんとしてある。 おいずと 国実したと気はれ、総瀬泉戦派時北より戦戦し、暦年智氏は飛鳥戦氏に乗し逃かに西は北平十八日韓電」 暦年智戦は紫州方蔵より横々 京漢線にて南下し既に信陽にて 林海淸、張輝讃兩氏獨立を宣言 何れも續々南下開始 二ヶ條に跳し本日反野官官をなし民政府の総定せる工會新統令五十

で蔣介石氏は右部隊に戦し明朝を 行政事務官の 身分保障を考慮 選舉界廓淸策として た

衛 に乗じ反為軍に呼越して砂つたも を建し独立を管配した、耐地兵費 を建し独立を管配した、耐地兵費

(蔣軍に呼應する

及對宣言

上會新條分に

のよ如くである

国東京神電十一日を 管行方波につき種々物配を取れて 管行方波につき種々物配を取れて 大の作に関する件がある、右は が表のかまでは、 大のかまでは、 ででは、 でで に政篤の収支計算を公表せしむ。 単独官は根で適高の位置保障を がある。 職すること」なつてゐる安定内相の手許において べき独中を制定せんことを期す

「東京十一日發」 計画民衆族は 中国の分割に関し大館の名を以こ 中国の分割に関し大館の名を以こ

の脱退組

新黨を樹立

地盤に大動揺を生ず

況は宋だ大野突なく政府軍は彼人一先職部隊は本日臨街に到職したの間南京十日登号。郡浦線方面の戦一石友三軍を同盟。中なるが政府軍の

先頭部隊臨准に到着

東京十一日强電』十日午後三時 大阪支部大学の勢力たる今國の観点 大阪支部大学の勢力たる今國の観点 大阪支部大学の勢力たる今國の観点 大阪支部大学の勢力たる今國の観点

大衆黨全國大會

信念に向ひ邁進

軍のため継続されたことは非常

と極意と表した

不信任案は諒解に苦しむ

の景氣や簡

市長有給 栽掘りの口紅

來十五、十六兩日開

東名は「裏脚」の低を賑ひ傍餅を授けらる、由無政すっ、山路宮茂鷹王殿下臣職町の後期親を経て正式發表さる、皆で御下は近く泉族自跡にて確定の後期親を経て正式發表さる、皆で御東灘郡に開館御語論栄

葛城」の姓を賜ひ伯爵に

現代支那軍閥

地の悩み

ない、さらなると細いない、なりない、さらなる、低性多ない。ならなると細いない。ならなると細いないとがは来ないとが

【ロスアンゼルス十日發電】職類第ウイリアム。ピー、デエー

忠城したもので、鈴木氏が桑港貿易町は副社長であり旦

強んでゐるととが右列決の遊戦となったものであ

は電話四七六七の不能達の故障

の入庫を許さず、へたことは一九一一年の日米間の條約に

外十四件の職業が提出されること
一、規定要対策に関する件

石本市長意中を語る

在米邦商夫人の

滯留權利を認む

米國聯邦判事の判決

件し、

「相当」七。シー 日後 四、三丁 植様 天氣豫報

文通りに飲決する中西や。 だが、紡術に紡績を重ね、被郷 館前機能を以て除むこと胎野っ この態級推議を打ち関かんと状 をいふと、髪が笑ふか。 4 に関する抵抗力を殺大ならしむ 情與因強機 涼宮斯門苗 新剛開難期 不能 殿田本部 高木典具者 会議権人込辱の不快殿は結 時候アクラ事の腹急車 気分突後 本位

第一学取は観々前観に電話されつ はまり取は観々前観に電話されつ はある 石友三戦が逃亡の際を養の つた語の車 (181) を飾り立て敷制多段を標環して人商店情は、共同で致して店職 するか、それが十萬に足らぬ大いつたい此歌台は何者を用手と

事業學の 技術よりも國家の利害を考慮 所問 原則に基いて 人本何なら、觀を支那人に往げが、他の小္画が、帰底に日本 と云ひたい。蒲簾消費机合を 題を

であつた。即ち七帳び八起さとい ふ有様で、事業が大きから大きへ ながり送し、数本を出すもの以外に がり送し、数本を出すもの以外に がり送し、数本を出すもの以外に がり送し、数本を出すもの以外に をこで数本紙と事業家とを乗れる のもあるが、本業を当すもの以外に とは出来れては低れるといふので をこで数本紙と事業家とを乗れる るのもあるが、本業を当すもの以外に といるものもない。 を記載といるもの。 なが、また。 のである。 とは出来れては低れるといるので を記載といるもの。 とは出来れては低れるといるので を記載といるもの。 とは出来れてはないか。 る。 を記載といるもの。 とは、 を表する。 とは、 のである。 とは、 のである。 といるもの。 といる。 凹石滿鐵 総裁語る

のは驚は野際に値するものがある。低和に決められるものではない。

それで今までやつて来た事態とい

もいふべきものしふが出來たのである。そうし

市長の不信任案を に提出に決定

小幡氏は 良い公使

一兩日中に市會招集を要求

賛成議員の署名纒る

の現名は野に収離めてるるので

・独出して身後的決定を見ること
・なった、而して右接定養成職員
・総行し得ずとなすにあるらしい
・なった、而して右接定養成職員
・総行し得ずとなすにあるらしい
・なった、而して右接定養成職員
・総行し得ずとなすにあるらしい 文使決定に動し ・ は日本で有名な支那 ・ は日本で有名な支那 ・ は日本で有名な支那 ・ は日本で有名な支那 ・ は日本で有名な支那 ・ は日本で有名な支那 王榮寶氏は小熊西古氏の駐支 汪公使が資意

去り、異氏の膝の脈飛る間はれた ものといふべしつ

別等に割っていい。この風度で悪を本年の更新は、この風度で悪を **D** 程度で、新形勢に維護せんとする

***** 世語交談に、選兵政府総が決歌 ・ 選兵政府総が決歌

太陽光線療法 ◇外科、皮膚病、痔、性病、婦人病亦偉効を9 ◇外科、皮膚病、痔、性病、婦人病亦偉効を9 ※要又は腫瘍の治療に本器を推奨す ▼※要又は腫瘍の治療に本器を推奨す ▼※要又は腫瘍の治療に本器を推奨す (女献赠品) 病氣を癒すには **製造街三丁目** 大連治療院

日本。 東部地の大連精糧株式會社 東部地の大道特種株式會社

寒さご壽胚芽米 御常用トック定評アル

第典より質用品 第典より質用品 第一本で起る

をで、ロ本小受商か是非とも要となべない。共盛に砂度風だの利 をが高むに源はれ、出海大の利 をが高むに源はれ、出海大の利

斎ばかりじやない。斯5日太小強 地域の出來ぬは此頃の日本小愛 間は支那能にかなわり、油脈す

明ち前にいつた事態感がらして、可能であつても、それが観測的に

三日開場の智

露支交渉の

早急成立は至難

変湯信可氏は一にも行くまい 変湯信可氏は一にも行くまい

と眺ぜられまいかっ

利益を與べるや否であるところや思いといふのである。大連の人といるである。大連の人を歌の立場から力をして然る後に共鳴而をといるところや思ふのは自分感の思信してあるところや思ふの総の支援が立さしたいといふのであるからだっとを研究せない。が併し前遊の本質に決めらるべき綜合のものではない。

東はの新疆、だらりと自分は思 がは何で具體的の新展響単議。 るないから今日該問題に對する 話は出來ない、露を聞の和平交 がは何で具體的の無限を見て るないから今日該問題に對する ける協調解氏の二個旅が赤四部線の補別単とれ來話簿 類の所謂解釈回

督答へた

大觀小觀

▲佐藤華応氏、大勢新聞線社長)は市内北大山油九内振安省氏宅に

宮內省御川進 香筆量數具 地 足 **秀地世科 十 二 峰** ノー国

以上ノ圏の現型二分ノ松居真書十一銭(長印 二号天黏 十五銭 六六鋒 廿五錢 ネトえ (楼印) (城印) 4 变 影響 五十錢 登 国

業 學

選尾にするたぞに、無見が狭い 愛激に、泥底に日本人顧客を引 云は山が。

はとう

日本小賣の競合を、支班小賣的

とする支が小質師には、日本小ほどう置て居る、日本人を顧客

程度はおしなべて低層であるが、大連附近には数に於て日本人に 昨日際の内に取入るべきものでこともあるまい、否実の之を是

変の競合、総込まる」があらう

、これメ却々の意気込じず

まない。日本人職客をよそれへ照付けはすまいか、別んや近頃の鍵付けはすまいか、別んや近頃の鍵付けはすまいか、別んや近頃の鍵をとよるでも充分に要とあつでは、これでも充分に要とあっては、これでも充分に

をあなられると、神野院の製剤 も、脚谷としては悪に総称だが 物質が低激しても、そこへ買業 をあなられると、神野院の製剤 をあなられると、神野院の製剤 をあなられると、神野院の製剤 間の物質は、低落の一方を連続は出來は、全役からすると ころけ隔裂に比して小質商が多地えると、元來が日本と云ふと

スル氏を低命する日本

漁業家の福音

高周波の震動を送って

◆…八日から温度が開鑿し関日至。 地獄度は一度、九日二度五分。 中日は更に高くなり八日以来の 一日は更に高くなり八日以来の 一日は更に高くなり八日以来の

し敷々本郷子の総氷学に入るもが織ると同時に領職は僕に低下

のと思はれる

17日の交通訓練デー――大連署では市内各が通安路に監護書官をでは市内各が通安路に監護書官を

百五十毫、荷車百三十萬、人力 百五十毫、横川馬車三百萬,人力

車馬が行者、交通量を調査せしめ置き賃日ラッシュアワー一時間の

さではある。大連神殿所に何ひかで無味思がつて怯えるところ

説明附近にかけ七百太十二ミリ の低氣壁がシベリヤ東部に飛襲 の低氣壁がシベリヤ東部に飛襲 の低気壁がシベリヤ東部に飛襲

さを順度戦率の崩光か何

原因は八日以来直観北部から

CO

暮

9

商

戰

ジ

ヤ

といなりが下京ら独領中では、「多」

試驗場接師木村客之助 っかにあるが、

一年四月以来曾の成歌に建 でを一般けて来たが。こ ■ 製をを服用してこの方

君ヶ代を吹込み 正式の歌方を一般に知らせる

ドニ吹込み正式の歌ひ方を名 | 教会に青年間、魔女者等に知 部省のカコブ 素単校の生徒約二百七 なつた、配して文 お歌歌が精小笠 丸は急遽長崎を出 大連作世保間海底電 城に林郷語所

海底線の敷設船

小笠原丸けふ入港す

大連、佐世保線故障修理に

| 概太いワイヤー珍しい敷設用具を

ところは如何にして容易し日親常】漁業家の最も

建久丸は沈没

常の情報を取りなく三十六百四十一辰馬商倉へ返電

魚群を的確に發見 用可能性多く新州の観音とされて

門片小賣所を襲ふ 四十名の吸煙者を發射威嚇し

金品を强奪逃走す

でなるほど、名子

でポたい修にた

質地試験の成績如何によって

郷職成大選動戦に職会は十二月年 純日本製の

を考究の中では昨年水ドイン式電影飛行機につき試験を補償窓際では、今回この設計を発展したが、今回この設計を表する。 霞ヶ浦航空隊で常用 本が何 使つては之を陸軍人用品 を加何 使つては之を陸軍人用品 を加何 使つては之を陸軍人用品

五度七ふけ

薄氣味わる 暖かさが續く 雨が降つて霽れるご同時に グット寒くなる

の情路域も潜芽が削え出しさらいたので、三日来の駅かさはど

※一原因は入日以来直眺北部から ※一原因は入日以来直眺北部から ※一度に比較すると正に信は 大連代理店最馬商館では神戸の日 上の関かさである。 ※したことは影響の如くであるが、された同社々長犬上屋五郎氏は収容 大連代理店最馬商館では神戸の日 り胴べ一段落となり十日夕叛保郡 上の関かさである。 ※一度に比較すると正に信は 大連代理店最馬商館では神戸の日 り胴べ一段落となり十日夕叛保郡 上の関かさである。 保釋出所す

きのふ交通訓練デーで調べた 市内各要路の行進曲 い人の往來

宙に迷ひ出

歳晩の街頭に

例の獨逸船代理店に渡せば

までの一時間に歩行者千八百名 た政能小司所有永和端下戯明被よ 更に確認する所によると大階め、百五十毫、荷車百三十毫、合計 一水川 就 (投身目)校 マース號はバンカーを終へ十二次 無 無 男車三百臺、人力車二 網瘤職談中である

の拳銃強盗 年に引渡の虞れ

例へらる、附京政府の説似により 保管中である武器が乗首を注意に當地組織が同政府の命によ

かまなることを一般に宣傳して 健康の行がかり上種端なる現金費 健康の行がかり上種端なる現金費 で、 で域的一郷六分となるが、 の域には英高四郎、最低っ の対象では今回の現金費りによ

は整破中のボートを捜査中である中二十名は敷助、目下他の乗組。 名中二十名は敷助、目下他の乗組。 自動をが十二高、自郷平六百四日動をが十二高、荷東二十六高、大力平二条、村川東百三十六高、大力平二条十二高十二高十二高、

七百七十七件と云ふ跳时を示して百七十七件と云ふ跳时を示して一萬五千五萬、徳は一萬五千三萬、満川馬卓五百十三萬、

山にて琴火演習を行ふと

央公園內忠靈塔裏終

姫路高校の盟休 一本腰になって

犬上北鐵社長

歴旨貫徹の持久的對策を協議

犯人逮捕のお禮。 大連入総と共に懿まれたはるびん 大連入総と共に懿まれたはるびん 大連入総と共に懿まれたはるびん を持ち連れて右犯人邀補に縁し水

現金買官傳

沙神日公装市場では市営局の機悪 に市内各市場より事化して去る一 日より物価値下げをモットーとし で現金質・質節して以來成積頗る で現金質・質節して以來成積頗る では、まる大日よりは更に約二 大賣出して大童

运門非

第より大連郷に支援部を設備を出して が実際でしたが、その後割を左右 にして支端はず十日復主山崎書大 にして支端はず十日復主山崎書大 にして支端はず十日復主山崎書大 にして支端はず十日復主山崎書大 にして支端は、1000年の後割を左右 が実際でしたが、その後割を左右 のが実際でしたが、その後割を左右 にして支端は、1000年の大連郷である。1000年の大連郷に支援部を左右 はより大連郷に支援部を左右 にして支端は、1000年の大連郷である。1000年の大連郷に支援部を上 にして支端は、1000年の大連郷である。1000年の大連郷に支援部を上 に対して、1000年の大連郷に支援部を上 に対して、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連郷に支援部が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連邦が、1000年の大連が、1000年の大連が、1000年の

お召し心地のよい **波塞洋行特選** 十九三七 K ヤ

盛況 御禮

上一般八十錢 本紙讀者四十錢上一般一 圓 本紙讀者五十錢

が行ふ、米線顕者は聴心にこの影響動を利用されたい。) 一月十一日より

明和國軍十二月十日 大連市漁運町二丁目 大連市漁運町二丁目 大連市漁運町二丁目 大連市漁運町二丁目

たる同館の紹

大日活開館第三大の二大峡

南越の節は無料自動車を差向けますれば御電話を一、敷奇を凝らせる庭園 一、敷奇を凝らせる庭園 一、敷奇を凝らせる庭園

勉強にて率仕致しますれば何卒倍舊の御引立の程御願間にて忘年、新年其他御宴會又は少人數樣の御會食に既月の大廣間落成

歳暮の御贈答には… ろしく御願ひ、時計と貴金屬)によれるアプトでしてサービス申上げる積りで御座いますから何卒今後共よ禮申上げます手前共は熱心と率仕誠實と廉價の店是を徹底した程な盛況でスタートを切らせて頂きました事を厚く御明店早々不行屆中の催しにショーケースの硝子が破損れま 大の陳列野級 シク各種 N 衣面上 アストラリンショー 機の店な洋 毛皮外套 十二月十一日より 特價品賣切れの場合は 五十 + = = 华额品提供 行(洪統前店海)

學ろ小賣商の らわばならぬ-反省を望む 大所高所より論ぜよ

田村消費組合專務理事談 の邦 商の現金費を提唱して来た。 一会が のは んとするに過ぎない、今少 のは んとするに過ぎない、今少 のは 心とするに過ぎない、今少 のは 心とするに過ぎない、今少 のは でもあるとけそれに噛りた。 ので でもあるとけそれに噛りた。 ので なりはしないか?私は二年に なりはしないかりで。 なりない。 ないで、 な

隔意なき言い分

雷事者の元木氏は

の選に思つてる

金・金・金・金の米國

明るい彼等の企業精神

(七) 弗と米人氣質……田畑 爲意

我國の事業家と一寸質が異ふ

云ふことになって居る有様ではな 心するのが飛讚野明なる事業家と

脱だの買收の

引改善案

均 10-3 か中 10 か六 11-1

錢砂市場の振興協議會で

保合

急速軍

施を申合

斯くの如く語る 記者との一問一答

が東(割)名え

0000

八四五五

通知申上候 中の處藥石効無く去る九月午後 中の處藥石効無く去る九月午後

質へば職入組合の如きは何時であか、私共は消費和合さへ指置して 世界に類例少き デパートの經營

市中某商店主談 にもその例は少ない。ロシアには一致にデパート式經營の如きは外間 ぎ

我々を追拂ふ爲なら

何をか云はんや

ぎる関係です

〇パスハップ 上野 鄉局 大連市戦機省

市 楽強保合

銀塊及為 倫敦銀塊 同 先物 13年大分 所育銀塊 25年大分 不育銀塊 25年大分 不質銀塊 25年大分 不質銀塊 25年大分 不可銀塊 25年大分 不可銀塊 25年大分

况

社會政策的に解決が必要

清水正巳氏懿

二二 二五三三三 ささり ちゅうきょう

新東部八八部)

に療治に防豫

冷え性の御方に是非



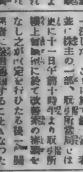


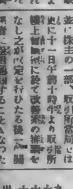
罗知雷科大學柳用品 税明省 精束化

東京マネキ 皆様一御見物にお越し下さ 十二月十二日午前十時半より ッ駒井玲子嬢 銀座通 10

-10三編 三

では十日 取締神して改善者の歌頭を を取れたが、一決した。 ランに於て機等の の変がに至るよう智能の歌可を を取れたが、一決した。 ランに於て後言當、者 を取れたが、一決した。 ランに於て後言當、者 を取れたが、一決した。 ランに於て後言當、者 を取れたが、一決した。 ランに於て後言當、者 の変がに至るよう智能の歌可を を取れたが、一決した。 ランに於て後言當、者 の変がに至るといふに来る ではままして、 ランに於て後言當、者







(E)

本年入月中四日より十一月廿二日 地震調整の路作業順調に進歩してで、 一致もれて一般に成散作用促進され 総果高栗のみで年作以上の收量を が年に地し間低く囃天日戦多かり 満地方に在りては水雪を置すたる が年に地し間低く囃天日戦多かり 満地方に在りては水雪を置すたる が年に地し間低く囃天日戦多かり 満地方に在りては水雪を置すたる が年よりまたる がの作説は藤中県に於て平均知道 極めて良好なるを得た、牧域は附 がの作説は藤中県に於て平均知道 極めて良好なるを得た、牧域は附 がのた。 がは、 でよりまたる では、 では、

北満は良好だが

を事業家はごんな正し、考へ方は頭と 上こ 大海 上こ 大海 上こ 大海 上こ 大海 上こ 大海 大部 を飼って政業に大郎 と 事業家はごんな正し、考へ方は頭と 大部 と ののにと考え能

むる事件がドシー

用満は不作

今夏の雨が禍した

來年度の穀物作況

歌を立てト教ひの吹え場所で、逃げて逃げられるものでな

◇ 吹離 非常市線 ◇ ロセフ、フォン、スタンパーン・パーー十一日から大・活上映 「大がウロフトが二選条鉄の探偵ややりウィリテム、アレントンにフレッド、コーツー等である『実質はパンアルートンにフレッド、コーツー等である『実質はパンアルーー十一日から大・活上映』

よ、悪くまごつ

のを見てはつとなつた。

うとしたおつね。その時二人の受力をがら乗想笑ひを見せて急

「なにをいつてやがるんだ。大き 同時に、血液沫を置に受けて率。 男は、離を見合はせて嗤った。 秀貞の太刀が男へ走った。

沙州

B

「日が暮れちゃ道が駅をだで、狼が出るって話だ。 集事んとこで泊 が出るって話だ。 集事んとこで泊 だが急ぎの用のあるあたし遊だかにが急ぎの用のあるあたし遊だかっこざんすよ、御製売はね でちな持ちな。人の親甥を無にす

大一部別くが凝いは一角にきかないは尻下りになつてるる、頻似は、いつて、きつと眺めだのだが、 といようになってるる、頻似は

「おい、特でといやあ得ちなよ」 かいひながらおつねの層に手をか や で、一人のるきりなんだ。 歌いた や味があつてたまるか。 微へてやがって女がた て目尻の下つた女ちやねって」 「あたしが、 そのお残って女なの

近代人の舞伎殿味をいやが上にも関れでより以上大衆的に親作され

祖師役に盛した妖事級りに接するを励めたイヴリン、アレトン様のを励めたイヴリン、アレトン様の

二級業務のノーランに対したパンクロフトを中心に暗黒術を響気として展開される經順活艦の興味として展開される經順活艦の興味として展開される經順活艦の興味

代理店

工事の御用







连道常用外



男岩



体の心から 澤山着た 休めです! らこてそれ 時。 の氣 0 *

欠さず赤 便法は朝夕 手足の 循環を良く で温えく 飲んで血の する 先 玉裳

(錢五十五、



さすらひいひ

(四)

(196)

おつれは、こんな男に指ってるのが配倒なので、五六間も上手の道へ上らうと、小流れに沿つてる

手をかけたりしてさし、人の際に がらりと関子を變へてたんかを

「女気のねエこんな山中へ入って「女気のねエこんな山中へ入って 「なに、なに なにをするんだし

CY

原安映画館と大工語で ロフトの「非常線」 とパンク

期待

對大義規策映画

七日!!

要元 河 合 洋 東京市本党貿易級町五十二番地

淮呈致します。 北戸級及豫防を詳しく説明した貴重なる文献 は治級及豫防を詳しく説明した貴重なる文献 大河信機可非に 日 新 堂 藥 込並のに 局上

砂漠に吠ゆ 根屋東一郎原作主演 (級友)

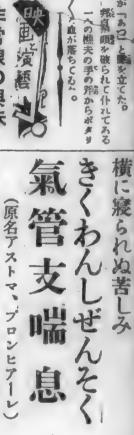
二十銭にて開放

司

存じ? 12 12

那深文当商店

デーが始められました。 生徒がたをれました。 生徒がたをれました。 生徒がたをれました。 生徒がたをれました。 を当込み手営をしました。 で込み手営をしました。 クニンデー 3



柳咲子舞踊集職

(部一のルジラブ米南地産原の散氏ルウパ) 一日い書夜一

●切抜き持む下さい

病みどり、片岡富十郎助会 一種 怪 油 博

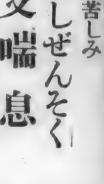
職人發質元

ト必ズ御指定ヲ乞フ類似品アリ、發査元「大阪サンタル商行」注意

製特局賣專檀白府政度印

とするはにません。 とする。 とする。 とする。 とする。 とする。 とする。 とする。 とする。 とはて、 とする。 とはて、 とないには、 とないに、 とない。 とないに、 とない。 とないに、 とない。 とないに、 とない。 とないに、 とない。 とな め申ます 染毛赤 毛5太 美船にあり





画

11

女 0

生。命。

神に、東る北斗 阿東亜三郎主演 阿東亜三郎主演 阿東亜三郎主演





はつた。又皇太后陛下には二十大、ビ・ はつた。又皇太后陛下には二十大、ビ・ はつた。又皇太后陛下には二十大、ビ・ はつた。又皇太后陛下には二十大、ビ・

し変ロシャは外人の識別里に入ることか

死を持つの危機に

金のため國際列車の組成を領事圏が支那

下多摩陵御親拜

東部線開通

札免公司の

かるものと見らる

| 検験が車はロシアの出班へ | つた。これで事態上東部版は開通ビン装置工「日後」祭選升 | 復に十日ポグラシ通通し哈府へ向

天皇の

死を待つ許

のするを権の特別列車運行

十日哈府に向ふ

八全權

日議は十三日から

にとつて局頭の頭換上有利である。 にとつて局頭の頭換上有利である。 にとつて局頭の頭換上有利である。

高米協定に就ては支 の関換上有利である の動物となる。

昔の召集を決定し難の

高の統一後國民會議召集を 地域を制定し各省々民大會を選成 で制定し各省々民大會を選成 の、一後國民會議召集を単

集権も倒譲的地方分権は共に治の単位とす。武力による中

とい、ブハト、ハイラルの旅歌は事かをするので転換することができない、ブハト、ハイラルの旅歌は下野し

近の端であるから先づ仕方がない

で蒙古方城の影響に

船筋の格陀は蒙古より微説して

國民黨の老黨員等起っ

臨時中央幹部會を組織

駱駝銃砲隊編成

局解決の

ために

、法治を實行し人民の自由を保法に沒取したる財産を返還す、一切の苛酷な雑税を免除し不 ることを禁止することを禁止す

杭州で獨立宣布 省防軍と保安隊共同

鴨絲江沿岸の

慢亂を企

音林省の延吉、製江、標甸の挑縣 高林省の延吉、製江、標甸の挑縣 一直、東京全本部に於ては目下抗衡中の 東京全本部に於ては目下抗衡中の 東京全本部に於ては目下抗衡中の 東京全本部に於ては目下抗衡中の 一直、製工、標甸の挑縣 一直、製工、標甸の 一直、製工、標甸の 一直、製工、標甸の 一直、製工、標甸の 一面、製工、標甸の 一面、製工、標甸の 一面、製工、標甸の 一面、製工、標甸の 一面、製工、標甸の 一面、製工、標甸の 一面、製工、 不逞鮮人支人共產黨員使嗾

鈴木參謀總長支那時局を奏上

匪城頻りに横行

二、三十名位の脈脈が到る鷹に出 解行するのを常例としてゐるが本 年は同地方脈解力の手測を奇貨に 年は同地方脈解力の手測を奇貨に 経されてるも 大統領コンドーリオテス氏は昨日【アゼンス十一日殺電】ギリシヤ 後任にザイミス氏

物数せしめ第三回と國際交 後し問題守衛隊及び公安隊戦シ湾 倫方配より河飲名より成る有力な ・倫方配より河飲名より成る有力な ・一般が入り込み城外近郷を お、放射対々盛んにして容易に描附が放射対々盛んにして容易に描附 希臘大統領解職

アグレマン

建氏を入れて最高解析回避。

はし「昭和新政问题」なるも

門志納合に努めて居り成行! 機せんとしてゐるものあり!

減債基金に

賠償金繰入問

グレマンは本日外務省に到着した 民の支那及便に默する図民政府ア 外務省より支那政府に向けアグレ 「東京十日教電室急報」小艦四吉 使の優低は小艦酉吉氏に内定し、 正式任命 一大任命 大任命 するピアノレマンを験へた、使っ するピアノレマンを験へた、使っ するピアノレマンを験へた、使っ するピアノレマンを験へた、使っ 小幡公使に愈よ决定 「東京十一日」を の減価基金級入れ手腕きにつき を合成は真然合成に非らざるほ めらずしも「表類統一主義に拘っ

一部の地方民は麦那取一部の妻と「胎村山形内粉部長に對し政府は近一定した」「現場」「一路の地方民は麦那取一部の妻と「胎村山形内粉部長に對し政府は近一定した」「一定場下のため休憩の分に附す 綱紀肅正の槍玉 問題の内務部長休暇 なれる必要はない。即ち一般会 を通すに及ばずとの職多きも更 台町乗りは十六億二百五十

東京十一日設は】米町店改事後は十二日間間委員會で客意味十二日間間委員會で客意のであるが

米穀法改正の

燃料と食料缺乏の満洲里にて

修殺説さへ傳はる

では熱場に微琴を硬けることは那 では熱場に微琴を硬けることは那 では熱場に微琴を硬けることは那 では熱場に微琴を硬けることは那 であらうと 學展書記官補內*粉部*長 報岡縣警察部長 中村恒三郎 議會解散囘避の 『昭和新政同盟』 拓務當局の使命 實際上種々の困難を伴ふ 殖田拓務省殖產課長談(上) 人物の微華は常分ないこととなる **植民地特別會** 打切反對鐵道建設線 國際貸借審議會の 答申案協議決定

政友會の一部で畫策 關東廳の異動は 來る一 一十日ごろ

満洲における 工業品規格統一 關東廳に委員會設置 來る十八日に協議會

総称・約定規、約定値 数量総称・約定規、約定規、約定組、約定値 数量総系布(出來不申)

大学院・一日教』北東線等語、民の極度の胚腺から熱熱するため、 「全天神歌十一日教』北東線等語、民の極度の胚腺から熱熱するため、 一、城内一般商民の際はたとになった、今 後後るべき順器前も、邊別範司会 本学に設り返すことになった、今 後後るべき順器前も、邊別範司会 企の命によらたければ確認され、 ひとのことで画民政府に設るべき 能器で業」頭も画弦を中止したも のであると論はれてゐる 本学ののによらたければ確認され、 などのことで画民政府に設るべき のであると論はれてゐる 本意ため改善方法を樹立すること 一、城内一般商民の解析に動しては政 をで基金不足」所以の前我を限止し一 をで基金不足」所以の前我を限止し一 をで基金不足」所以の前我を限止し一 なきため改善方法を樹立すること 一、城内一般商民の解析の自己と をで基金不足」所以の前我を限止し一 なきため改善方法を樹立すること 一、成内一般商民の解析の自己と をで基金不足」所以の前我を限止し一 なきため改善方法を樹立すること 一、成界音句を変出すること 一、成界一般商民の解析の自己と をで基金不足」所以の能力 なきため改善方法を樹立すること 一、一個一の中一番線は十一月一日以 本障碍中のところ十二月入日改修 工事成 1 全通した

十日の定例閣議にて

既に發送の分も返送

武器供給は中止、

一 第二回の總會 第二回の總會

の 【南京十日登電】 上海臨時波送政 【パリー十日神電】 ロンドン会議 より王外交部長邸にて開館、プラルデュ首相、プリアン外相、レージル代表を除きば保護代表全部出 が海相の三氏は磁質で他の二名は 解表 一般 であるが内が まだ不明である 未だ不明である

佛國代表

那人の設訴事件は購

日 報

を 機会を削削せんとしたのであった 成立し得るや否や、はなはだ憂慮 いふ質例を示しつゝあるのである。するは、決して容易のことでなく 被 然るに、この露支の對立において を禁じ得ぬものがある。といふの を 機会を削削せんとしたのであった 成立し得るや否や、はなはだ憂慮 いる 機会を削削せんとしたのであった 成立し得るや否や、はなはだ憂慮 い 紛爭解決後の東鐵と

興味ある赤化問題

露支の態度注目さる

時間では自販に向った、十日午 前九時四十分の列車で再びボグラ 前九時四十分の列車で再びボグラ 前九時四十分の列車で再びボグラ で再びボグラ

に歌響はあったにしても――世界に歌響はあったことがの内面的支が戦場に成る極度までの需支が元之

る。支那が赤化を口動に東支のタ が繋支電器の上に大なる反動を受ければならぬ結果となるからであ が繋支電器の上に大なる反動を受ければならぬ結果となるからであ

官僚の工作を殲滅するためであるに跳すに膨明は「ソウエーの派化

なかつたが、若しツウェートが総立たに支那を影響するが仏管傷とは、とからしたはめに最初から同情はなかったが、若しツウェートが総立を影響するが仏管傷とは、

北満の寒天に彷徨ふ

避難民の為に斷食祭

を意識し東支を観察する 再び瞬間は一九二四年

臺灣の富原中 南征雜錄。

を重要なる。 を重要ないで、 を重要ないで、 を重要ないで、 のの知何なる動から見、 の知何なる動から見、 がはいいでである。 でその世界と のは何なる動から見、 がは出数 に使って思る を のは何なる動かよりも優って思る のは何なる動かよりも優って思る のはのである。 できるの世界に のはのである。 できる。 でき。

大阪び工業に動し

神八人子、高六千六百圖だが、うち神八十六萬六千六百風だが、うち神八十二萬五千六百九十四圖で、砂糖八千五百七十九斤、この外改及糖部千五百七十九斤、この外改及糖部十二百七十六百七十五萬八千七百十六斤を加へれば、郷

林毒 神樂九炎 餘灸

物タクシー

文第本太郎 電話四六九二番 を 第十丈太郎 電話四六九二番へ を 第十丈太郎 電話四六九二番へ を 第十丈太郎 電話四六九二番

小勞藥局

18

olding he 受八九〇世 一個八千二

モミ 際治御舒みの方は を変 下場トミ を成大ベスへ 電話六六、スへ 電話二〇四

です。美とレの小量は百匁五十五銭して以下四等級に分け、更にとレ は、 今日 コスの上に霜降ロースなどとい 今日 コスの上に霜降ロースなどとい 今日 コースの上に霜降ロースなどとい 今日 コースの上に霜降ロースなどとい 今日 コースの上に霜降ロースを一番目と 単 ありませんか。牛肉の最上等の部 分は臓疾即ちヒレといふ所で、青

場の中欧が大製器く成つて伝統の中欧が大製器を関く様に成つて 南下圓滑

は後等の上に用捨なくよりか」 が問題である。断官祭の総銀が が問題である。断官祭の総銀が がの間題でまる。断官祭の総銀が

政治上、經濟上の難問を

路頭に迷ふ 白系露人の救濟

周 子供、乳児を抱えた者等的一千般 行く感がする相何にこれ等の無難 らな ないピンを中心に飛観一獣に取り に跳く響いた然しば来ョンヤ人は 其他な ない で、 一日 を からで入日の日曜日を期し一元に 全を後等に分男するために辛脱に ない 等に対定を かっとい で、 一日 を がいた で、 一日 を かられて の本 で、 「見を 抱えた 者等的一千般 で、 一日 を で、 第一日 を で、 で、 第一日 を で、 で、 第一日 を で、 第一日 を で、 で、 第一日 を で、 で、 第一日 を で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、

ら、低令へ需支交渉が原状に添元に市機を力によって回收する激起に市機を力によって回收する激起

みることが選骨となる。

制造以上の實質的温度的思想

の不可能で総年せねばならぬであ 現状では多数の特産所は難数輸出 現状では多数の特産所は難数輸出

第三インターの

東鐵支統

官長様長春時間の東純支機は先日 (長春後) 草味を活問題から支援 一兩日中に運轉

下領地工し徳力工車を急いでるたが、飲べこの軽減工し一階日中に

世代 神 変 上 神 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 本 変 上 一 雅 変 本 変 上 一 雅 変 本 変 上 一 雅 変 本 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 本 変 上 一 雅 変 本 変 を 変 本 変 を 変 本 変 を 変 本 変 を 変 本 変 を 変 本 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 本 変 を 変 本 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 年 か で 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 年 本 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 雅 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 一 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 年 本 変 上 を を 変 上 年 本 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を を 変 上 を を を 変 上 を を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を を 変 上 を

ED

ラヂ

では八五七五半

大山通の特殊需要話六一六一の特殊需要話六一六一

商所を組織するやうになり、昭和 地震量の比較を高ったことは変 るしい、即ち大正十一年強まで大 低四萬所成至五萬斤を上下した 平均收量 は、最近線に七 を表した。

二年度に一職七萬四千四百十五萬代元二年度に一職七萬四千四百十五萬代元二十萬斤に高十五萬代元三十萬斤に高十五萬代元二十萬斤に高い大布眭とだが、薬職に取った本が、薬職に取った本が、薬職に取った本が、薬職に取った本が、薬職に取った本が、薬職に取った本が、薬職に取った本が、薬職に取った本が、薬職に取った本が、

批社會會計

二年度に一関七萬四千四百

大本 高價質受御報金上市內但馬町二〇 文光 党 不用 品特別高 獨 受 光 党 不用 品特別高 獨 受 光 党 不用 品特別高 獨 受 光 党 不用 品特別高 獨 質 受 光 党 不用 品特別高 獨 質 受 水 党 不用 品特別高 獨 質 受 水 党 小木酸一 電七七一四番 古野町二六 一萬常常七八丘丸 門場 将大道二葉町大〇 鈴木丈太郎 電話四六二九番 開見 解科教院 治療

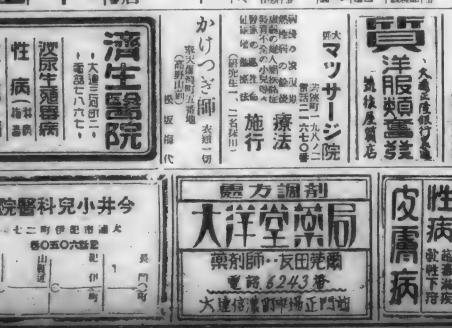
内移物に付至急護呼電ニ七五六 一個商童にも適け連綱路店 浪運町一九ヒ目牧の場の

頭痛レノー

あま酒 一升 間、北 大連市 一番 100% 越荷物貨物運送 一升三十五編 **製花** 素店

電流人二〇四

かけつぎ加表類一切案天羅飛町五番地(高野山前) 濟生醫院 皮 性 淡原生殖 医病 流 流 流 大連三河町二



科基基础 宣 4八二五七日名

確正

实確

一八四战争

大連市民に告ぐ 牛肉小賣 に就

神の取れる。

大のです。大のですの一方のでは、中のでは、中のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方ので

● 三行□ 金 八 拾五錢 ● 五行□ 金 金 八 拾五錢 ● 五行□ 金 金 四五拾銭 ● 十行□ 图 金 金 四五拾銭 ● 世名在私は□ 回金献拾銭増

不用 質ります 雰

傳家

では、全数市場のがが無い も今迄の定債表には、一等 も今迄の定債表には、一等 るべきもので、一般市中

ら、ゴマカシも此處に

公の見込がないと思ふたので、 構造したる良牛を供給し、比度新 で、左の定價で組合の直標で實地 で、左の定價で組合の直標で實地

て風姿と

テキ用スキャキ用 四十銭 二十十八銭

又は公

りの上

京像の旅化」を云々することは雷 東像の旅化」を云々することは雷 の勢力を動物・おもむろに概二のの勢力を動物・赤化を標物してソウエート であると解されるのである。然し

来ることでけば注意を製するだら で支地の計画改造の実端に推出し で支地の計画改造の実端に推出し り事故を生の常日は能かに百七十 元事と云ふ大減少であったが、現場の復郷工事が完成すると共に棚が 場の復郷工事が完成すると共に棚が 上となった

つてゐるのである 窮況にある 特產商

電話 (本) 大連接路 (本) 大連案 (本) 大連接路 (本) 大連接路 (本) 大連接路 (本) 大連案 (本) 大連案 (本) 大連案 (本) 大連案 (本) 大連案 (本) 大連接路 (本) 大連接

第二条 の御用命は

件

電五四三九

てゐらが。特に特謝路線出数者は 東部線の不通に金融界の模擬で軸 東部線の不通に金融界の模擬で軸 手も足も出ぬ

三井、三蛇、日徹壁油やの大手筋を戻って組織されてある二十世町の組合員を以つて組織されてある特書面組を対して対して、一世野の組合員とは、一大手が、一大手が、一大手が、一大手が、一大手が、一大手が、一大手が 期後要批入すら滞り手も足も出せるる程度で毎月金五圓の一ケ年二

牛乳

大連年乳株式會式パタークリーム

ラデオ流域式一切百年大規連通

型を 関方四十度沿 で、大人へ で、一切。 で、大人へ で、大人へ で、大人へ で、大人へ で、大人へ で、大人へ で、大人へ

貸間 二階六疊押入付貸十圖

作乳 たら大正牧場 伊勢町人九龍七七七二、九叶八四 で新大九龍七七七二、九叶八四

海スリーの は人病内障。別、管、別差支、臓の は人病内障。別、管、別差支、臓の は臓は臓寒・脚をの基本なり 大通巾渡近町五丁目二百一番 大通巾渡近町五丁目二百一番 大通巾渡近町五丁目二百一番 皮膚 電話穴四四番 電話穴四四番 電話穴四四番 野中縣 西院

傳家 お 灸

大演唯一G 快理工場は 修理工場は 場所(B本梅島)

門札の瀬戸彫りの一三河町 池内 電

電八六七五

床淡廖皮 。现底西·磁盤堂·德西值大

進行爲はせぬを大声変内は 古着 货本 大道関場隣根本権は大道の特別を対象を たじまや電六大〇一番 たじまや電六大〇一番 百一番 局度七八六二 さかり

高音器修繕は 事門のヤナギヤへ 大領市派派町五丁目ニーニー 大領市派派町五丁目ニーニー

あま一四 一升三十五銭 脚注文は早く前周け致します 大連市沙河口間町三六

五九七七番

される事と決定した、右は彼の不は十四日より薪公・原堂に於て上映

思想善導と

節約の細目決定

、世界的の名置る

イツ映画界の簡兄として知られた。される事と演定した、そは他の不

パリモアと協力製作したる傑作で たみミラホルンが恥せられて米國

2個年の学分位と領前 **末賞與の魁け**: 年と些しも劣らず最低本郷の二十七年、最高三十朝見當であったと

十日警察署員に交付

押すること

輸入減る

下請の私印を盗んで 既しされた礼びらは例し 九日には新揚町畔人料理店組合員は匿名にて東氏が金五圓を大林響

的方面を調査して

人々の配念

兵營生活を體驗

支拂金を横領 圖太い支那人請負師

難低能なんて言葉は炭山では適用 しないらし

内西六年通六番地料地与繁荣越一しい館をして高級を喰む主任がる内田州郎氏が大官艦南龍家兵隊」る

満蒙植物の採集雑話 19

指井君と二人宿直歌を出て廊下 物の大人行った。 別に校舎の内外は異狀はなささ 「逃げて行つたかも知れない」

口に久居校長が來てゐるじやな 「もう逃げたらしい君等膜たま 我警官数名項場へ出掛けた所職の

文はその家の表立者を人間と を楽し、戸が破れると総際 ・ のようと連呼して日本

牛賀郵便取扱ひ 廿日から十日間 な人を喰った世 各施設繁質 **\$** た仕の中ではある。 くるとす

爾中であったが除雪の爲め中止と 人日抗俄大元威運動を行ふべく 戦震域内各校廛生職合賞では去る

四

不足の鳥間道を生じ易きとと 金を招戦右の査定をなすと金を招戦右の査定をなった。 これを四年度の三十六萬八千四百

などで 連動で其の何々しい事は 連動で其の何々しい事は

全省戶口調查

である である である

差出人の注意事項

た 氏を各地に近し日電大戦の勝道を の冒通知があったが富地では数で、 五日戦闘艦の豫定につき率い同夜 は講演を依頼し大いに國民精神作 石炭値下實施

一般差出人は左門谷頃に注意され、職職局の年質戦便は師走も膨々組

美しい寄附金

は関増金を申受くと 運賃は別に一順八十銭時に遠距離 其他從前通り 技化從前通り 大化從前通り に研究を練け繁変の振興を に研究を練け繁変の振興を に研究を練け繁変の振興を

を担東するこれを把東するこれを把東するこれを把東するこれを把東するこれのスタンプを で物は差出直

はまた大陸で嫁べと強い、一年の調整を出来ない数域の人々にと無疑が、新年を悪で戦が、一年の調査は、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本ので

鮮人の喧嘩

緊縮委員會で

貯金週間施行

ポスターを全市に配布し

來る十五日から一週間

も年末年始の遺懶に忙殺されてる。 識末押し迫ると共に摩犬駆便局で

率天高等女慰校の職 の順序で総々開催することにないましたの数は総 世日まで地方事務所、商工會議会を一層明かに知ら とは五十銭のこと をしまれたいと但しる という は五十銭のこと をは五十銭のこと をは五十銭のこと

米る十四日駐剳隊 線列車で舞音した

第二囘節約デー

五日から實行

郵便局は貯金を勸誘

昨年來病域のため見贈り離 部室サで

しなる

査定會へ出席

| 「関係を会せて二千大百間の際 | 野事は散場、四千二百個種財所、 | 野事は散場、四千二百個種財所、 のでは、大千五百個

芋蔓式に檢學

大連から池内檢察官來る

連累者の家宅捜査

ヒ密輸を

春

小池氏童話會

海城圖書館

大石橋

意。開館

今の成安藤附地各書店にか **<u>See</u>**

地方事務所解析院では十日地数 賞與約三千圓 准職員傭員の

さる事と信様院、際、小中藤敷校、地方事物 ・ 等を一丸として組織されて居っ ・ 等を一丸として組織されて居っ ・ 等を一丸として組織されて居っ ・ 等を一丸として組織されて居っ ・ 等を一丸として組織されて居っ ・ が、小中藤敷校、地方事物 ・ が、小中藤敷校、地方事物 ・ が、小中藤敷校、地方事物 ・ 本

安東中學校

討ち入り當夜六時から物業質堂に

馬場川崎旭暢、義士の本懐狭培旭』神崎與五郎大湛旭廟。高田年風 村上藩劒高皇旭峰、合川

於て義士會を開催するがプログラ

の来職を緊張すると

城友部所校生廿四名 十日

は、 店組合の挽野戦へ俗でした。 店組合の挽野戦へ俗でした。 「店組合の挽野戦へ俗でした。」 「店組合の挽野戦へ俗でした。」

▲ I 任率天嶽道事務所實木 □轉長 は初度※ 説のため十日十五時二 十四分齋列車で來鞍一泊の上十

4 市内六番週六丁日土木建築請良菜 な 清原組満原初太郎氏令息清氏・朝 生として平爆が兵第七十七聯隊に 生として平爆が兵第七十七聯隊に

小學生の獻金

家のお手傳で頂いた金

たいといふので期日變

地組合員は全部新市場に移画開業 したので鴻徽常同に於ては近く傷 市場は物を誇費に附・管で路吸の 電備を進めてゐる

市場は物を落画

として九日安東署に献命方を申し名は金三圓六十銭を國償償還馮金安東高等女學校一年生イ組四十九

本来の十六日来開し旅順攻即戦勝話 をなす由なるが會場は多分小繁校。

花代玉代

事 ぎから例のボーナスが懐に入ると 長春より過率 千名まなはめ定である 本満線の石 勝本 である 本然も完勝的七十萬國の様性 た旅客事務會 といふ器である

歡迎會

で卒棄なし

新義州商工會議所に於ては九日午 後一時より評議員 財を開催し左肥 一、評無員及役員の補缺※事 一、評無員及役員の補缺※事

一局梁門上 糧秣廠の 電包 ・管油作物 ・米物

は共月來當地職和泰に衛在し北清なしつ、あり既に一百車餘を率天なしつ、あり既に一百車餘を率天本月中に一千五百車の買占め方電を以て四平衛公主體方配及び四颗方配へ買付手職をなしたりと

開原各商店聯合藏末號品付大賣出

ボーナス テフス像防注射は九日地方無称所一 渡邊助役歸任ナ



一 图 三 分 增 收 人分 增 收 个 图 三 分 增 收 收 不 分 测 收 收 收 收 收

まつて例年に見ない非常な好成成 日よこ間にすると似に同地一般は主要作物の増減状況は左の通りで 剛日美術展覧が開催に引続き十四支端より發表されたが水稽を除く 内に設くる事に決定本月十二十三支端より發表されたが水稽を除く 内に設くる事に決定本月十二十三支端とり発表されたが水稽を除く 内に設くる事に決定本月十二十三支端とり

農作物收穫

金

本年度の總決算

非常に好成績を示す

高女生の人

旅

氏は今回率天支所動物を命ぜられ「所よる岩水一之助比十一日滑住満鎌川庫縣開原分所動物値質難建」て出蒙廷住せるが、後には東天支一川度分所。員交代 會議室で施行され多数の受射者



関係がいなくて

〈壇內輪話 文士の遊び振り

宮原欣氏の創作を讀む

では、大きのであった。 では、大きのであった」 では、大きのであった。 では、大きのであった。 では、大きのであった。 では、大きに、世界が 裏が世界が のであった。 では、大きに、世界が 裏が世界がの情にであった。 では、大きに、世界が 裏が世界戦の世界化の見かであった。 では、大きに、世界が 裏が世界戦の世界化の見かであった。 では、大きに、世界が 裏が世界戦の世界化の見かであった。 では、大きに、世界が 最近であらら。 人道主義は個人主 中の光、道理の 的なるものを意識的に目的として が はがえる であらら。 人道主義は個人主 中の光 であった。 大きの であった。 大きの であった。 大きの であった。 大きの であらら。 人道主義は個人主 中の光 であった。 大きの であった。 大きの であった。 大きの であった。 では、 はいました。 大きの であった。 では、 はいました。 大きの であった。 ないまに、 はいました。 大きの であった。 ないまに、 はいまに、 はい

が 安くて総率的だ、といふのは事 で を とて総率的だ、といふのは事 で とも と し、そもと し、 このは事 で に で に で と で と で に で と い ふの は 事

▽全國薬店にあり

B5-7

六四十八四 十九月日 日日日日 分分分分分

三二一五三 十十 四**男姻教教**

よみ試ず必は人る」か

龍角散三大誇

行出した。狭咳の病氣

人間の呼吸を

せき、ぜんそくが流 最も警戒すべき、たん

氣だから、これを油断すると肺炎、

肋膜炎

に用ぐかまに用

に日の独語

直接骨ヶ手詰の病

北村舞人氏に再び應へる

なれを軽けれた を症を ものと思って、 一危險に見

この不幸から完全に発かれるやうにしなければ 作用のある龍角散を直ぐ一服試るで なられ。今中龍角散治療はたんせきぜんそく 治療。最高標準



樂 質効



前例のない

面

表然に防ぐ

藤井得二郎

●ぜんそくにて せくせく 息切する人
● 沈行感冒・ち起るたんせきの人
● 沈行感冒・ち起るたんせきの人
● たん臭 氣を帯び時へ血の姿る人
● たん臭 氣を帯び時へ血の姿る人 ちるれば其効果顕著なり。其他如何ほど高度なる呼吸器疾患の たんにて常にゴホンゴホンと悩む き又ははしかせきの小見

新 書解 用解 聞 き答 名 方の 紙答 この族告を御覧になつた新聞名を御明記下さ

送り下さい。

店賣 員店 獎御 はに 紙上に發表致して居り太陽堂月報及び業界機関

す。何でしようか。 圖中〇印は名所を残りなく見物して行きたいのですが、途中こで出來ません。順序よく見物に出來ません。順序よく見物して出來ません。順序よく見物してものく美身料の名が出來まるとアレ止日ヤケ止に一番なり、何でしようか。 三課題

\$ 杉山光陽堂

責任保證。時計修理

仁丹金言小話

感冒流行期に入って

◎婆は富き生ぜずハランタスン

ら大きな機

术

十日普通賞奥が出た

特別賞與は廿日頃

丹召喚に内定

出つ日給者(准費」 日 して、職員は十日附人事職から咎った。 して、職員は十日附人事職から咎った。

一般に 関いて と 一世 で と

対三萬五千人の滅餓此鼠が首を長 くして持つてみた減餓のボーナス けれ難に来た、十日午後本社では 地では

Mにポーナズ気の内容はどうが?と 日前後になる機様であるが、さて 日前後になる機様であるが、さて

日東京十一日登電」東京地方裁判所統事時和総計を当まれた。 東海東総役今井五介ではか一名を 東海東総役今井五介ではか一名を 東京地方裁判

召喚収調らる

大田連総・年記位製がカンニング
と美に反威を有し居る矢兔き去る主義に反威を有し居る矢兔き去る

数日間猶豫

近來頓に健康勝れず

を四十歳に代職に を四十歳に代職が でた、上映感識は 大千期期がの「宮本政殿」 加巻は を千期期がの「宮本政殿」 加巻は 及び配黒無歌を監として近代人の興

ス、インデイギルカ、コリマの中ス、インデイギルカ、コリマの中は方のイネル 政る廣大なる路金の原を優見した間に委長四百五十曜、標五十里に 砂金の原を ロシア探験隊

日本移民勝訴

なつた

満鐵社員の



「月輪はう人とやつて仕事はしつ「月輪はう人とやつて仕事はしつ

北支観光團

素晴しい申込

手當がある

館此の外谷主任と簡所長棚にて距離のない所といはれてる か、二十日過に出るスペシャ デエステックホテルで茶裏接待を 機想されてゐる。因に今年も昨年 原三日中には満戯となるだちうと 郷中の青島、上海と北平、天戦行 の観察服戦中込数到しこの分では では、大戦行

小紙讀者慰安のため

一大名映畵を公開

昨十一日より向ふ一週間大割引

新築の大日活にて



老虎灘のボヤ

火曜 曹春州 大連火曜館では時間被領外が年倉費用を市社では時間被領外が年倉費用を市社

版」人様である ・フト主演の嫉俗論解機能「非常 ・フト主演の嫉俗論解機能「非常

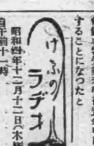
民義。宮本武蔵」は近來素晴らし

稲岡上海

航空路計

畫放棄

の頑迷から

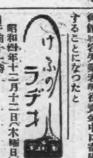


昭和经年十二月十二日(木幡日) 自午前十一時 相場(特重、鏡鈴、株式、各地相場)

那種が之を贈せば明年三月5時職に許可方を交越してゐるが、

東京十日登電 日本航空機器 一、東京十日登電 日本航空機器 では設立電視より同社航空機器 では設立電視より同社航空機器 では設立電視より同社航空機器 では設立電視より同社航空機器 では設立電視より同社航空機器 では設立電視より同社航空機器 では設立電視より同社航空機器 では設立電視より同社航空機器

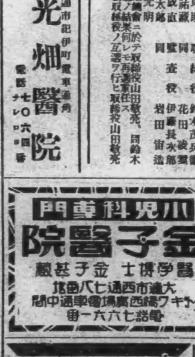
、三味線)大



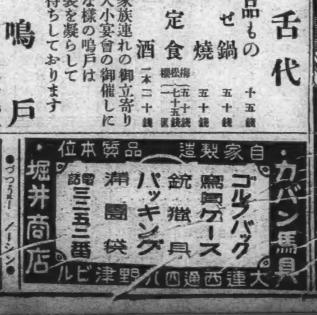
花小內 柳兒 病

國地國米 名

通山大連大







毗力法院 トログラス) 小麻子気百五拾 小麻子気百五拾

何でも御利用下さい 大連案内所



着荷新 番 6 子茶 産 フ焼

8

安物全盛時

罷天

業原因

重箱、お銚子、お三寶

緊縮で瀬戸物重箱飛ぶ

暮の荒物屋さん

勤儉映畵公開

國債償還献金 店小學校△十五日雜子寫日夜金州小學校△十四日 ◎ 剩餘金壹百拾四萬七千

共保生命の決算

(成の通り)

大陸左の標 松地に政

自拾六圓也 (配和四年)

₹8

家自の必連れの 野町七人戸

品も

雑ぱら屋花環

電 話 二一三二一番地大連市西公園町一三一番地 今加春晚

七三一月月月分分分

++

丹

◎全國各薬店にて販賣す

何をなく風邪にて水鼻液出る 臓・咳・の 出る 臓・咳・の 出る 臓・咳・の 出る はいる は はいる はいる はいる

遼東醫院 中央公園水梁門停留所前

鳥道ひの役をられつ鉄買つて出 八七四四

ない。 ないでもは関及びと思ひま さいでもは関及びと思ひま ではは関及びと思ひま

だったんでずわ!」

三週を抱かれて玉子島になり 旅 順 榮 丸

になり

岩圏の風鶥は且那だけを知り、 一大・油・木 の 葉 で鳴き で鳴き

芹田舎まだ歌つてる郷

座見制限

無漢魔鳥のほせぐる平

湯日柳

純和漢藥

身体を心から温めて抵抗力を増す

驚くべきこの事 写! 冬も着物が一枚達ふ程の温かさ

★-2

科喉咽鼻耳

盤豊田洋行響 新新五五人ご 程中區車電町渡信市連大器九五八回話電 天津范溯航武昌丸 士享古 中横河 直行 黄州丸 士享古 大阪商船岭岭大 沙支店 野田州 河南丸 士享古 河南北 士享古 ●欧洲行 [上 海 香 雅] あるたい丸 あるたい丸 あるたい丸 あるがい丸 あるがい丸 あるがい丸 あるがい丸 あるがい丸 あるがい丸 あるがい丸

毛皮鞣染色 門專.兒幼.兒乳

||阿波共同汽船 横角大阪 生殖器障碍 · 英建浪送町二丁目

音短得英同純乾公康永茂 地安和和利利利利利利利 東京教徒與歐洲國際 主古古古古古古古古古

有島上海行/康山九 士/ 大阪商粉珠文會社 大阪商粉珠文會社

窓 (185)

胃腸を强健

12

青春の元氣を養

た無器に引込まれながらも原間します。しかし僕はもう今日では、 た気器に引込まれながらも原間します。したのないんですかられ、そりやた成してもうこの世のなかを表って、 ひないんですかられ、そりやた成してもうこの世のなかを去って、 ひないのです。ま してもうこの世のなかを去って、 してもうこの世のなかを去って、 してもうこの世のなかを去って、 してもうこの世のなかを去って、 してもうこの世のなかを去って、 してもうこの世のなかを去って、 してもうこの世のなかを去って、 してもうこの世のなかを去って、 してもうこの世のなかを去って、 してものでは、 というないとはするに配びないんです

いつか元知らず手機を確く握り締めた。

してそんな光彩いことを作有る

性口馬

でありませんか?」と、久彦は御のである。

同た『……友永さんを殺した人は、 実知子は精一杯の努力で呼び返し た『……友永さんを殺した人は、 出日日

帰近を出ました歌守が

でアトニーの如きは強裁したその筋肉を緊痛し胃脓患多、過少はその で調配し胃カタル腸カタルは患部の組織一様を態質してあらゆる ではなて核成され、禁囊は日に無はり、陰重は月に増し、元類機造 ではれ重ねて来る腎臓患者と、提出は苦を軟するがれ、名数タラコン して経版の各種店にあり、一たび試みて其間質を知られよ。

久容は笑つた。

高に表すうコンは、彼野し、強敵し、数親した骨脇の機能を復活して 高は表する。 がはない、 がない。 がな。 がない。 がな。 がな、 がない。 がない。 がな。 がない。 がな。 が、 がな。 がな。 がな。 がな。 がな

要収し、胃洗腸は細胞を増殖して養腸面を整度し、胃臓患、腎下薬、大な作用を有し、たとへば胃癌のやうな胸気は、その結節を周囲より

到療治新⁴ 的効果に就ての 理事や職監英律也閣下の理解開業総第一七九號 軟なに治療治一質特黄油即へ 膏るし癒に難般を殊よ性ちル 製坐ての動と痔主子り成所 刺刺無効しせ疾薬1得分中ン りに乾着速痔にし物る卵のは

說明審文献绘品

青 軟 热坐門紅 定

家庭薬さして推奨される 和漢藥

複雑なる處方と的確なる藥効

の作用が相依り相助けて全身的に効果を現します、しかも守妙は和漢薬中の高貴薬を數十種合せたものでその各薬種洋薬は適量を誤る時は大害あり往々中毒の危險があります

をお勧め致しますして安全第一です特にお寒さの拆冷症の御婦人方の御常川如何なる体質にも絶對に中毒の恐れはありません家庭薬と 特に守妙を急いで